

2020年9月9日·10日 行 政 報 告 資 料 政 策 経 営 部 広 報 課

「まちだ○ごと大作戦18−20」の進捗状況について

まちだ〇ごと大作戦 18-20 (以下、〇ごと大作戦)は、「あなたの夢をみんなで実現」をキャッチフレーズに人と人の新たなつながりを生み出し、各地域で様々な盛り上がりを見せ、順調に最終年を迎えていました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、様々な取り組みが中止や延期をするなど、大きな影響を受けました。作戦に参加している市民からは、「準備した企画が実現に至らず残念」「打合せのための会合が開けない」など作戦の継続に不安を感じる声や、○ごと大作戦の延長を望む声が多方面から届きました。

そこで、〇ごと大作戦の実施期間を1年間延長し、町田市は、まちだ 〇ごと大作戦実行委員会(委員長:町田商工会議所会頭 深澤勝)と共 に新型コロナウイルス感染症の終息後に町田市の活力を取り戻すため の希望となるよう、市民等の夢の実現に向けた取り組みを支援していきます。

次心1



1 ○ごと大作戦の提案・アイデア応募状況

資料2

	相談			調整中 42		判定•評值	 面済 196
	作的人	エントリー	アイデア 段階	仲間づくり 段階	企画づくり 段階	実施中	終了
2020年 8月20日現在	444	238	14	9	19	96	100
2020年3月定例会報告時点 (2020年2月21日現在)	392	201	17	10	11	79	84

2 コロナ禍での取り組みの様子

新型コロナウイルス感染症の影響により、実施中の作戦が中断、延期、中止を余儀なくされています。そのような状況下でも、SNSやオンライン等を上手に活用してつながりを深めながら進めている作戦や感染拡大防止を最優先に実施した取り組みの一部を紹介します。

(1) よりみちゼミ<作戦番号96>

相原地区の地域住民が立ち上げた様々な世代が集う活動拠点である「よりみち広場」がコロナの影響でお休み。地域住民の皆さんとの直接交流することが難しい中で、オンラインで打合せを実施しているほか、文通企画もスタートし、新たな交流手段にチャレンジしています。





(2) 話そう!学ぼう!つながろう!多胎児の親子プロジェクト<作戦番号110>





新型コロナウイルス感染拡大予防のため、3月からは親子が集うおしゃべり会は中止。そこで現在は、地域の情報や家で過ごす為に有益な情報をInstagramでシェアしたり、オンラインおしゃべり会を開催しています。双子・三つ子を育てている人との出会いや地域とのつながりが、妊娠・育児の不安やストレス軽減につながると信じて活動を継続しています。

(3) Earth Cross Over ~ごみ拾いを通して考えるジブンゴト~<エントリー中の作戦>



新型コロナウイルスによる外出自粛期間をきっかけに 境川沿いでランニングを始め、身近な環境にごみの多さ に気がつき、毎朝2、3時間ごみ袋を手に清掃活動を始 めました。境川の自然環境の魅力とごみ問題をより多く の人に知ってほしいとSNSを積極的に活用して、活動 をスタイリッシュにPRしながら仲間を募集中です。こ の取り組みの様子は、6月26日(金)にNHK総合の 番組「ひるまえほっと」でも取り上げられました。



(4) みんなの森のシンフォニー<作戦番号196>



8月14日(金)から19日(水)まで 相原中央公園を会場にブラック・ライト・ショーやミュージカル映画の上映、近隣の美術大学生協力による蛍光塗料を使ったボディペインティングや、地元グループによる音楽ステージが行われました。コロナ禍によって地域の夏祭りや秋のイベントが中止となる中、「子供達が家族と一緒に夏の思い出をつくり、身近な地域で」楽しめるイベントを町田法人会が地域団体と共に企画運営しました。

開催期間中は、参加者全員が感染症対策や熱中症対策 を徹底し、意識を高くして、実施されました。

3 今後のスケジュール

コロナ禍においても新しい取り組みが生まれ続けるよう情報発信し、市民活動や地域活動を 応援していきます。

・2020年10月30日 まちだ○ごと大作戦実行委員会幹事会(年4回開催)

・2020年11月14日 まちだ○ごと大作戦実行委員会(年2回開催)

・2021年 9月 末日 企画書の募集 最終締切

・2021年12月 末日 まちだ○ごと大作戦18-20終了





まちだのごと大作戦美行委員会からのメッセージ

深澤 勝 実行委員会委員長 (町田商工会議所会頭) 2018年から2020年の3ヵ年の取り組みとして始まった『まちだ〇ごと大作戦18-20』は、「あなたの夢をみんなで実現」をキャッチフレーズに、人と人の新たなつながりを生み出しています。市内各地域で様々な盛り上がりを見せ、これまでに190件の取り組みが実現し、順調に最終年を迎えていました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、35件の取り組みが中止や延期を余儀なくされるなど、まちだ〇ごと大作戦は大きな影響を受けています。参加している方々からは、取り組みの実現や継続に不安を感じる声や、オリンピック・パラリンピックの延期に合わせ、まちだ〇ごと大作戦の延長を望む声を多数お寄せいただきました。

まちだ〇ごと大作戦実行委員会では、これらの声を受け、市民や地域、事業者の皆さんが、安心して、やってみたい夢の実現に向けて取り組みの準備やつながりづくりができるよう、実施期間の1年延長を決定しました。

皆さんの夢を実現する取り組みが、新型コロナウイルスの終息後に町田市の活力となることを期待し、オール町田体制で引き続き応援していきます。





安達廣美 実行委員会副委員長 (町田市町内会・自治会連合会会長)

作戦に取り組む皆さんの

新型コロナウイルスの影響で取り組みの中断、延期、中止を余儀なくされている状況でも、前 向きに、「今できること」に取り組んでいるみなさんの"活動状況"や"想い"をご紹介。こちら でご紹介しきれなかった方々の"想い"はまちだ○ごと大作戦実行委員会のホーム

ページに掲載しています。ぜひご覧ください。※5月上旬にメールによる取材を行いました。





福祉施設事業者の送迎車を活用した無料送 迎車"くらちゃん号"は、安全面を考慮して当 面の間運休となりました。

現在は「緊急時こその地域の助け合い、人と人 との距離はとっても地域はひとつになりコロ ナに打ち勝ちましょう」との思いから、日常生 活等で何か困っている方の相談窓口を関係者 とともに開設して対応しています。

オリンピックの延期に伴い、花文字の空撮企 画は延期となってしまいました。今後は状況 に応じて、密閉・密集・密接にならないよう心 掛けて、菜の花のように、遠くからでも気持ち を癒してくれるような季節に合った花を植え られたらと考えています。



まちだ里のマルシュ

~里で見つける いいモノ、いい場所、いい出会い~

マルシェの開催は自粛中ですが、マルシェの 個々の店から直接買える方法をSNSで継続的 に発信しています。

GW中には、「おとどけ里のマルシェ」と名付け て、マルシェの複数の店の商品をまとめて買 え、有志メンバーが配達まで行う試みを行い ました。好評でしたので、継続的に行えるよ う、準備中です。



その他、新型コロナウイルスの影響を受 けている飲食店を応援しようという取り 組みも複数行われています。

離れていてもできること、 誰かのためにできること、 市内あちこちで行われて います。



Rainbow Pienie

家族が笑顔になる明るい未来を夢見てオンラ インで活動しています。感染の拡大が続く ニューヨークにおいて、地域の人を励まそうと 子どもたちが描いた虹の絵を住宅街の窓に 飾ったというニュースを参考に、虹の絵を描い てSTAY HOMEの写真や動画をInstagram に投稿しました。



rainbowpicnic インスタグラムより

[No Rain No Rainbow」雨が 上がった後の虹 をご来場の皆さ んと見るべく、素 敵なイベントとな るように頑張り

地域の情報や家で過ご す為に有益な情報を SNS上でシェアしてい

また、LINEのビデオ電 話を使って「オンライン おしゃべり会 を開催し ています。今後は初め ての方も参加できるよ うなオンラインおしゃ べり会の企画をしてい きたいと思います。





まちだ○ごと大作戦を動画で配信!

~YouTube~



ブラス・ジャンボリー



町田木曽水かけ祭り

「まちだ○ごと大作戦ってどんなことをしているの?」 と興味をお持ちの方は、ぜひYouTubeもご覧くださ い。これまでに実施された取り組み当日の様子のほか、 提案者の想いや参加者の感想など、生の声をお届けし ています。

5月15日現在、56本の動画を公開中。





まちだ○ごと大作戦 YouTube 公式チャンネル





ハッシュタグ「#まちだまるごと」で情報収集・情報発信!!



実行委員会ホームページを



まちだまるごと 大作戦18-20



大作戦18-20 (daisakusen18 20)



大作戦18-20 (machida_marugoto_18_20)

まちだつごと 大作戦18-20 公式チャンネル

YouTube

リサイクル適性(A)

まちだ○ごと



お問合せ先:まちだ○ごと大作戦実行委員会事務局 TEL 042-724-4084



2020年9月1日発行

まちだ○ごと大作戦実行委員会事務局 (町田市役所広報課まちだ○ごと大作戦担当) T194-8520

東京都町田市森野2-2-22 市庁舎4階 TEL 042-724-4084 FAX 042-724-1171 Mail:mcity3260@city.machida.tokyo.jp

本紙は不定期発行です。

「おんなるとできたられつ(くわ) みんなを元気にできる作戦

















100冊の絵本を 人から人へ リレーレナミレソ 町田のとっておきの

町田所縁の アーティストの 魅力を伝えたい! 棒サッカーで 誰でも気軽に 多世代交流!

リニューアルした 鶴間公園で地域と -緒にイベントを

つくりたい! 団」地の一角に 誰でも 立ち寄れる

居場所をつくりたい

心も体もリフレッシュ! オンラインヨガレッズン!

「もったいないから ありがとうへ」 フードドライブで つなげたい!

etc.

企画の募集は2021年9月末まで!

夢の実現までの手順

①事前相談

魅力を伝えたい!

by観光案内人

まずは気軽に 事務局へ 相談を



2エントリー

提案を公開し、 賛同者や 協力者を 募ります



③打ち合わせ

仲間や関係者と 提案を練り

いきます



一緒に活動してくれる仲間を募集中

Earth Cross Over

地球や子どもたちの未来のために、 境川のゴミ拾いに挑戦中!

新型コロナウイルスによる自粛期間中、川沿いをランニン グしていてゴミと生き物の多さに驚きゴミ拾いを開始。

「自然環境、生き物、将 来を担う子どもたちを 護りたい!」「活動を通じ て新たなコミュニティ をつくりたい! 」という 想いで活動しています。 活動の様子はSNSでも 発信中!



⑤判定・評価

3ヵ月毎に実行委員会で 実施します



4企画書提出 提案をまとめあげ、

事務局へ ※最終提出



まずはお気軽にご相談を!!

コンセプト 人と人、人と地域団体との新しいつながりから市民や地域団体の考える夢をみんなでカタチにし、次の世代へのレガシーを創りあげる交流感動都市まちだへ

TO STATE OF THE ST

新型コロナウイルスの影響により日々状況 が変わる中、"今"に合わせて様々な工夫や 決断をした○ごと大作戦の取り組みをご紹

詳細はまちだ○ごと大作戦のホームページ 内各作戦のページをご覧ください。



よりみちせる



活動拠点である「より みち広場」(相原地区 の地域住民が立ち上 げた様々な世代が集 える場所)がコロナの 影響でお休みに。地 域住民との交流が難 しい期間はオンライ ン(Zoom)を活用し て活動再開に向けた メンバー間の打合せ を開催。

オンラインを 上手に活用

会議やおしゃべり会、 ワークショップ、





昨年は子どもセンターまあちで開催したものづくりイベント。 第2回となる今年は、参加者のご自宅に工作キットをお届け し、オンラインで講師と参加者をつないで開催。

Rainbow Pienic in MACHIDA



変えるも勇気! 止めるも勇気!

状況を見ながら内容 変更や開催可否を判断。

変更 中止 延期 開催

町田シバヒロで2020年春に予定していた

大変なことの後には必ず楽しいことが

待っている!2021年には笑顔でお会いで

イベントは、2021年への延期を決定。

No Rain No Rainbow

雨が降らなければ虹は出ない…

きることを信じて活動継続中。

誰でも気軽に参加でき る無料体験会は、感染 防止策を徹底し、密を 避けるため、事前予約 制を導入して参加人数 を制限。



総合体育館で米作り ツ和1000称号令レシ

田植えから水やり、台風対策、稲刈り、脱穀・精米・試食などの 参加型のイベント情報のほか、日々の稲の様子もFacebookで 情報発信中。

Facebook (https://www.facebook.com/bucketrice1000/) より



取り組みの様子や 最新情報をホーム ページやSNSで こまめに情報発信





話そう!学ぼう!つながろう!

Zoomを使ってのオンラインおしゃべり会のお知らせのほか、

多胎児親子向けのお得な情報もInstagramでお届け中。

多胎児の親子プロジェク

妊婦さん向け

machidahiyokomame インスタグラムより

○ごと大作戦の取り組みは、取り組みを実施しているみなさんが、自ら最新の活動状況や仲間・参加者募集のお知らせについて、



Twitter

まちだつごと 大作戦18-20 (daisakusen18_20)

大作戦18-20 (machida marugoto_18_20)

ホームページやブログ、Facebook、Twitter、Instagramなどで「#まちだまるごと」で情報発信しています。





■ まちだ○ごと大作戦の詳細は、 まったしてと大作戦の詳細は 実行委員会ホームページを ご覧ください。

まちだ○ごと



ごと大作戦実行委員会事務局 TEL 042-724-4084

リサイクル適性(A)

まちだ〇ごと大作戦実行委員会 幹事会にて判定・評価済196件の作戦一覧

1	第 1 回幹事会(2018年 3 月 6 日開催) 第 2 回幹事会(2018年 4 月24日開催) 付議件数 1件 決定件数 1件 <作戦番号1> 付議件数 2件→追加決定 1件 <作戦番号4> 付議件数 29件 決定件数 29件 <作戦番号5~33> 保留件数 2件→追加決定 1件 <作戦番号5~33> 付議件数 13件 決定件数 13件 <作戦番号5~33> 付議件数 13件 決定件数 13件 <作戦番号5~33> 付議件数 13件 決定件数 13件 <作戦番号4> 付議件数 13件 決定件数 13件 <作戦番号4> 付議件数 14件 決定件数 13件 <作戦番号6~64> 付議件数 19件 決定件数 19件 <作戦番号65~83> 付議件数 19件 決定件数 29件 <作戦番号65~83> 付議件数 29件 決定件数 29件 <作戦番号65~83> 付議件数 29件 決定件数 29件 <作戦番号113~135> 付議件数 23件 決定件数 28件 <作戦番号113~163>	1ページ〜 19ページ	2020年 3月定例会 までの 報告分
2	第10回幹事会 $(2020$ 年 4 月30日書面開催)付議件数 26 件 決定件数 26 件 <作戦番号 164 ~ 189 > 委員長の専決処分 $(2020$ 年 5 月 1 日) 付議件数 1 件 決定件数 1 件 <作戦番号 190 >第11回幹事会 $(2020$ 年 7 月31日書面開催)付議件数 6 件 決定件数 6 件 <作戦番号 191 ~ 196 >	20ページ~ 23ページ	今回新規 報告分

1 第1回から第9回幹事会にて判定・評価を受けた作戦(163件) <作戦番号1~163>

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
	第2回 あいはら夜祭り 【NO.11とNO.138で継続】	ウェルカムto相原 あいはら夜祭り 実行委員会	自然豊かな相原・大戸地区の地域性を活かしたアウトドア中心のイベントを大戸地区で開催しました。地域の人達同士や、地域の人達と来街者との相互理解を深め、地域の新しい協力者やリピーターを増やし、新たな人の流れを生み、地域活性化につなげていきます。 →2018年4月7日(土)、8日(日)に、大戸地区の6会場で開催、延べ1,000名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原	終了
2	谷戸池と 有用微生物との コラボレーション 【NO.72とNO.168で継続】	小山田桜台 まちづくり協議会	小山田桜台のシンボル的存在である谷戸池の環境を団地住民や地域の憩いの場となるように、団地の住民や学生と交流を深めながら、微生物を活用した水の浄化に取り組みます。ホタルが乱舞していた50年前の自然環境への復活を目指します。 →水量が少なく、作戦実施には至らなかった	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	忠生	終了
3	多摩都市 モノレールを 町田へ呼ぼう! キャッチフレーズ 募集キャンペーン	町田商工会議所 都市整備・まちづ くり委員会	モノレール町田延伸に関する市民、特に子ども達の関心を高め、機運醸成を図るため「多摩都市モノレールを町田へ呼ぼう!キャッチフレーズ募集キャンペーン」を実施しました。市内在住イラストレーターによるチラシ作成や多摩都市モノレール貸切乗車などを実施し、市民の関心を高めました。 →2018年7月1日(日)~8月31日(金)で募集し、654作品の応募があり、大賞「未来乗せ 僕らの町に モノレール」が決定	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
4	グリーンフィールド オータム フェスティバル with Volkswagen 【NO.71とNO.167で継続】	グリーンフィールド オータム フェスティバル with Volkswagen 実行委員会	くりにデャレンシしました。 陸上競技場内 ではスポーツ体験コーナーや音楽ステージ、公園ではキャンプコーナーや町田産の食材を味わうことができる飲食物販コーナー、全国のフォルクス	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了
5	町田木曽 水かけ祭り 【NO.65とNO.164で継続】	木曽南自治会	地域住民の世代を越えた交流を目的に、タイの旧正月「ソンクラーン」に行われる世界的に有名な水かけ祭りをイメージした住宅内の道路で行う初めての試みです。日頃地域の安全を支えている消防団の活動PRを兼ねて消防団のポンプ車による放水や参加者による水鉄砲による水かけのイベントを開催し、非日常の中で地域のつながりを深めます。 →2018年9月2日(日)に実施予定でしたが、荒天のため中止	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	木曽	終了
6	Machida Halloween WALK 2018	町田ハロウィン 実行委員会	中心市街地のにぎわいづくりの一環で、季節行事として定着してきているハロウィンのイベントを商店街・大型店・自治体・町内会が協力し、町田駅前で実施しました。幼児~小学生が仮装して参加し、両親と駅前を歩くことで中心市街地が賑わいました。 →2018年10月27日(土)に開催し、参加定員800名満員	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	町田第一	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
7	世界に届け! SNSでまちだ○ごと大作戦 を盛り上げる大作戦 【NO.90で継続】	まちだマルごと 盛り上げ隊 (同好グループ)	町田が好きで、○ごと大作戦で活躍する市民の情報発信のお手伝いをしたいという思いで集まったグループが○ごと大作戦の個々のイベントを訪れ、SNSを用いて、市民の視線でリアルタイムにレポートします。 →Twitterによる情報発信を116回実施	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	全域	終了
	食でつながる まちだ○ごと フードチェーン 大作戦 【NO.50とNO.136で継続】	(㈱協栄 (室内プール 指定管理者)	「食品ロス」や「貧困問題」への取組として、企業や一般家庭からの余剰食材の寄付を募り、市内のこども食堂や必要とされている施設等に食品を寄付しました。小学校や自治会、各種イベント主催者とつながって、フードドライブの仕組みを広めました。 ➡延ベイベント実施日数15日間で1,750名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	全域	終了
9	合い言葉はういてまて!ま ちっこ達の命を守る大作 戦 【NO.51とNO.137で継続】	㈱協栄 (室内プール 指定管理者)	企業の持つノウハウを活かし、水難事故にあった際に、自分の命を守るための技術や事故遭遇時の対処方法"ういてまて"を小学生のうちから体得する機会を創出しました。小学校やPTAとつながって、"ういてまて"を広めました。 →2018年8月6日(月)に図師小学校、2018年9月15日(土)に南第二小学校で開催し、240名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	全域	終了
10	あなたの好きを 町田で仕事に。 手仕事マルシェ 【NO.49で継続】	てしごと町田 (同好グループ)	自分の好きな事で仕事が創れ、仲間もできて、自分らしい生活が送れる・・・町田をそんな場所にしたい。個人の高い技術と繊細な作業で作られた手作りの「良い作品である「手仕事」を広め、市内各地で手仕事が始められたり、学べたり、触れられる環境をつくり、手仕事に興味を持つ人のつながりづくりを手助けします。 →2018年10月20日(土)に大谷里山農園で開催し、72名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	忠生	終了
11	第3回 あいはら夜祭り 【2年目・NO.1の継続作 戦】	ウェルカムto相原 あいはら夜祭り 実行委員会	大戸エリアの魅力再発見、地域外からの人の流れ、活性化を目的に相原の豊かな自然や里山を楽しむアウトドア志向型イベントを大地沢青少年センターで実施します。 ➡2019年4月13日(土)、14日(日)に開催、延べ1,100名が参加	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	相原	終了
12	まちだ南地域 魅力発見 プロジェクト大作戦 【NO.47とNO.139で継続】	まちだ南地域 魅力発見 プロジェクト 実行委員会 (地域のママさん グループ)	地域住民同士の交流を深めるきっかけをつくります。「この街大好き」な心を育てるとともに、市内外からの来訪者に対する地域の魅力の情報発信によって地域活性化を目指し、まずは地域とのつながりをつくります。 →映画の自主上映会やまちあるきイベントを開催、延べ300名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	南	終了
	子どもたちの プログラミング学習 を普及推進する 大作戦 【NO.85で継続】	NPO法人 アクティブSITA ビスケットの会	学童保育の子ども達を対象に、プログラミングの楽しさや可能性を体感し、主体性をもって対応する能力を育くむことを目的に、ビジュアルプログラミング言語ビスケット(Viscuit)を使ったプログラミング学習を普及推進し、プログラミングやコンピュータの楽しさ、その可能性を伝えていきます。シニア世代のボランティア活動として取組み、シニアパワー全開で、次世代を担う子ども達をサポートします。 →10回体験会を開催し、年少の子どもから大人まで360名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	終了
	第二・第三のサトシを作れ!〜"ポケモンを生んだ"町田の里山活用大作戦〜 【NO.86で継続】	鶴二 おやじたちの会 (同好グループ)	子ども達に里山の楽しさを体験してもらうため、身近な自然の中で「育てる」「採る」ことに挑戦する。鶴川の緑地でかぶと虫の幼虫を育てるために落葉を集め、たい肥を作り、翌年の夏のかぶと虫採集につなげ、子ども達の感動体験の機会を地域の大人達が協力して創ります。 →4歳から中学生の子どもたちと大人合わせて20名程度が参加し、かぶと虫の産卵場づくりを行いました。2019年6月には鶴川図書館にて「ポケモンをつくった男田尻智」を読む会を開催し、ポケモン誕生秘話を知ることで夏休みに向けて機運を高めました。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	鶴川	終了
15	芹ヶ谷 さくら仲間づくり プロジェクト作戦	町田さくらまつり 実行委員会 芹ヶ谷部会	さくらまつりのメイン会場である芹ヶ谷公園がこれから先の未来に向けて、地域に愛される桜の名所となることを目指して、様々な世代の地域住民が参加できるさくらの植樹のイベントなどを実施します。一年を通じて地域のサクラ、地域の芹ヶ谷公園として関心を高め、地域住民の愛着を高めます。 →2019年4月7日(日)に植樹式を実施、子どもから大人まで約80名が参加	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	町田第一	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
16	尾根緑道スマイル さくらプロジェクト	町田さくらまつり 実行委員会 尾根緑道部会	さくらまつりのメイン会場である尾根緑道がこれから先の未来に向けて、地域に愛される桜の名所となることを目指して、様々な世代の地域住民が参加できる、さくらの植樹のイベントなどを実施します。一年を通じて地域のサクラ、地域住民が散策を楽しむ尾根緑道として関心を高め、地域住民の愛着を高めます。 ➡2019年4月7日(日)に植樹式を実施、子どもから大人まで約20名が参加	■情報発信■人材・ノウハウ■場・機会□資金	忠生	終了
17	Machida Light Up 2018 【NO.66とNO.165で継続】	町田商工会議所 企画事業委員会	小田急線町田駅とJR横浜線町田駅とを結ぶペデストリアンデッキ下がうす暗く、人も疎らであることから、町田駅前に相応しい人が賑わう「通り」にすることを目的に、モデル実験としてイベントを開催しました。この場所でイベントを定期的に開催するきっかけをつくりました。 →2018年11月10日(土)、11日(日)にキラリまちだ祭と同時開催、2日間で約3,000名が来場	■情報発信□人材・ノウハウ■場・機会■資金	町田第一	終了
18	『未来へ残そう! まちだアルタミラストリート』大作戦 【NO.88で継続】	まち☆クリ 実行委員会	2013年から実施している治安意識の向上を目的とした「クリーンアップ作戦」に新しい視点を入れて街の活性化を目指しました。 民間建物の落書きを消したスペースをスペイン・アルタミラ洞窟 壁画をテーマにしたアートギャラリーにし、学生のグラフィックアート作品を展示しました。自分達が住み暮らす地域に関心をもってもらうことで落書きの再発を防ぐとともに、新たな町田の魅力をつくりだすことに成功しました。 →クラウドファンディングで資金調達し、2018年10月13日(土)に8作品をお披露目し、掲示中	■情報発信□人材・/ウハウ■場・機会■資金	町田第一	終了
19	WALL ART PROJECT IN MACHIDA 【NO.89で継続】	(株)キープウィル ダイニング (株)マルイグループ	多くの人が集まる町田駅周辺でウォールアートを作成し、まちの変わりゆく様子を見てもらい、町田が「文化的豊かさを感じられる街」であると感じてもらうための一翼を担います。町田に関するアーティストに町田で活躍する機会を広げていくことで、町田市や市民に文化的貢献や街の魅力や賑わいの向上に貢献します。 ➡町田をモチーフ(中心市街地・薬師池公園など)としたウォールアートを4作品を制作し、掲示中	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	終了
20	まちだアートフェスティバル大作戦「パリコレッ!芸術祭」 【NO.68で継続】	(株)グレース コーポレーション・ ジャパン (パリオビル 管理会社)	町田で活躍する芸術家や地域の子ども達、町田に所縁のある芸術家達と共に企画を行い、芸術を通して「まちだの魅力・歴史」を発信しました。約4か月間にわたり、小田急線町田駅にほど近いパリオビルで美術、写真、音楽、落語など、幅広い芸術分野の芸術祭を実施しました。 →2018年8月2日(木)から11月18日(日)の期間で開催し、3,938名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
21	パリコレッ!キッズフェス ティバル 【NO.87で継続】	パリコレッ! キッズ フェスティバル 実行委員会	子ども達の「個性」「想像力」「チャレンジ精神」を伸ばし、様々な分野の芸術に触れることで、自由に楽しく自分を表現できる場所をつくりました。○ごと大作戦を通じて生まれたつながりで実行委員会が立ち上がり、企画運営が実現しました。 →2018年11月23日(月・祝)にパリオビルで「まほう」をテーマに開催し、1,592名が来場	■情報発信□人材・ノウハウ■場・機会■資金	町田第二	終了
22	まちだへようこそ!外国語 でmotenashiプロジェクト 【NO.91で継続】	町田国際交流 センター	ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックに向けて外国人に選ばれる町田を目指します。まずは、2018年10月28日(日)に、芹ヶ谷公園で行われた町田時代祭りに訪れた外国人に対するおもてなしとして、英語による案内を実施しました。 ⇒英文のチラシを作成し、23名のボランティアで会場内の案内所で64名の外国人に対応、行列時及び会場内の巡回対応も実施	■情報発信 ■人材・/ウハウ□場・機会 ■資金	町田第一	終了
23	リズムに乗って みんなで踊ろう まあるい体操 大作戦 【NO.92で継続】	町田市一般体操・ リズム運動連盟	町田市出身の作曲家が作ったオリジナル曲に乗せた、"まあるい体操"を考案し、町田市中に広めていきます。サンバ風の曲調に合わせて思わず踊りだしたくなる"まあるい体操"を通して、新しいつながりづくり、地域の交流、健康づくり、町の活性化を目指します。 ➡町田市出身の作曲家「龍」氏がつくったオリジナル曲に乗せた"まあるい体操"完成、まちだ体操祭で発表。2019年2月は町田プロレス冬の陣で披露、7月にはオーストリアで開催された世界体操祭に出場し世界に披露	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
24	町田でフットボールをする!みる!ささえる!PV 大作戦	町田サッカー協会	多くのJリーガーを輩出している町田市をPRします。フットボールを「する・みる・ささえる」の視点で映像化し、様々な場面で上映して市内外に「フットボールの街まちだ」をPRします。 ➡町田サッカー協会50周年レセプション(2018年11月23日)で映像を上映し、261人が参加 ➡ドリームサッカーin町田(2019年1月13日)で紹介し、3,897人が観覧	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
25	ボッチャで 町田から パラリンピック選手 大作戦 【NO.48とNO.140で継続】	町田市 社会福祉法人 施設等連絡会	2020東京パラリンピックの正式種目であるボッチャの体験会や競技会を行いました、ボッチャのPRとともに、ボッチャを通じて、主催者と地域のつながりや参加者同士の交流を深め、お互いを理解することで、災害弱者を支える安心な地域の構築を目指しています。 →ミニ大会を3回開催し、計93名が参加 →2018年11月16日(金)の本大会には135名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
26	駐車場シェア システム大作戦 【NO.84で継続】	駐車場 シェアシステム 実行委員会	介護・医療の訪問車両の駐車禁止問題を解決するため、地域の関係者の協力を得て、駐車場の空きスペースを共有する『駐車場シェアシステム』を南地区から構築します。介護する人もされる人も共に住みやすい町田市を創造します。 →駐車場予約サイトの仮運用開始。駐車場登録が55カ所、利用事業者登録は34社	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	南	終了
27	楽しいし役に立つ!そなえる災害ひなん村大作戦 出前講座 【NO.94で継続】	NPO たまりば (同好グループ)	だれにでも、やさしく、たのしく、遊びながら防災力が身に付く防災体験講座を希望があった団体等に出前講座を行います。いつか起こりうる災害への対応力を個人レベルでも地域レベルでも高める取組です。 ➡6回の出前講座を実施し、約300名が参加	■情報発信□人材・ノウハウ■場・機会■資金	全域	終了
28	地域の 憩いの場づくり 大作戦 【NO.95で継続】	よりみち広場 (地域住民 グループ)	相原地区の町田街道沿いにある空き店舗をオーナーの厚意で借りて、地域の様々な世代が集える「縁側」のような拠点をつくります。障がい者も含め子どもから高齢者まで地域の様々な人が集う憩いの場として、人と人のつながりを深めます。 ➡スタッフがDIYで居心地の良い場所づくりからスタート。延べ42日開催し、約800名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原	終了
29	鶴川の茅葺き古民家から 日本の文化を発信する! 大作戦 【NO.93で継続】	古民家再生 LABO (地域住民 グループ)	鶴川二小の近くにある築150年の茅葺き古民家を場として、古き良き日本の文化に触れられる機会を提供します。自己実現の場や遊びや学びの場として活用したい人と一緒に様々な企画を実施し、日本文化や鶴川エリアの魅力を積極的に発信していきます。 →線香花火・折り紙・竹細工などのワークショップを4回、紙芝居・落語などのライブを4回行い、日本の文化を体験していただくイベントに計400名程度が参加	■情報発信□人材・ノウハウ■場・機会■資金	鶴川	終了
30	鶴川まちこい 未来図作戦	チーム♡まちこい (同好グループ)	鶴川地区で、地元の歴史や食文化を学びながら婚活する、例のない地域密着型婚活イベントを開催しました。参加者が収穫を体験し、地元の食材で料理を作りました。「鶴川」と「食」を共通項としてお互いを知り、鶴川を知ってもらう、結婚したら町田・鶴川に住んでもらうきっかけを作る作戦です。 →2018年10月6日(土)、13日(土)、20日(土)の3日間で開催し、21名が参加、カップル2組成立	■情報発信□人材・ノウハウ□場・機会■資金	鶴川	終了
31	誰でも参加できる・ みんなでつくる、 第九芸術 フェスティヴァル 【NO.70とNO.166で継続】	町田シティオペラ 協会	子どもから高齢者まで、誰でも参加できる参加型の芸術活動です。ベートーヴェン生誕250年となる2020年を目標に、歌や楽器で誰もが参加でき、音楽講座やレクチャーコンサートを通して学びながら、町田版ベートーヴェンの第九を創りあげます。 →2019年1月27日(日)市民ホールでまちだ芸術フェスティヴァル開催、615名が来場、20名が合唱や楽器演奏に参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
32	ひなた村 子どもチャレンジ フェスティバル	ひなた村 子どもチャレンジ フェスティバル 実行委員会	これまで町田市少年少女発明クラブが行っていた「たまご落としコンテスト」に加え、作戦会議でつながったメンバーで町田市の将来を担う子ども達が楽しみながら学ぶイベントを企画しました。町田市を知るクイズ、紙芝居、防災講座等を学生ボランティアとともに実施しました。 →2018年10月21日(日)ひなた村で開催し、約500名が来場	■情報発信□人材・ノウハウ■場・機会■資金	町田第二	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
33	町田うまいもん祭り 【NO.69で継続】	町田うまいもん祭り 実行委員会	本物の美味しさを知る市内の個人飲食店の方々の「町田の子ども達に美味しいものを食べさせてあげたい」という想いから始まった「市民の市民による市民のための」祭りです。 築地最後のさんま4,500匹が炭火焼で振る舞われたほか、町田の美味しいものを集めた食のイベントと市民の音楽ステージで賑わいました。 →2018年10月7日(日)町田シバヒロで開催、約8,000名が来場	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
34	子ども達の 夢を応援する プロジェクト 【NO.113で継続】	町田市青少年 健全育成 忠生第6地区 委員会	木曽地区の幼稚園、小学生、中学生、高校生を対象に、子ども達が持つ特技(歌、踊り、ダンス、お笑い、演奏等)を地域の人に発表する機会をつくり、子ども達の夢を応援するプロジェクトを実施しました。子ども達のやりたいこと、できることの発表を通して、子ども達の成長を地域で見守り、世界で活躍できる人材を育てる、子どもも大人もワクワクする取組です。 ➡2018年11月3日(土)木曽境川小学校で開催し、約300名が来場	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 □資金	木曽	終了
35	お外に出ようよ♪ プレーリヤカーがやってく る 【NO.118で継続】	お外遊び子育て 支援チーム クローバー (地域のママさん グループ)	リヤカーでおもちゃを運び、家ではできない水遊びや泥遊びができる即席の「お外遊び場」をつくる作戦です。未就学児が外で五感を使って遊べる場所を、身近なところで提供し、子ども達の豊かな感性を育てながら、地域の交流にもつなげます。 ➡2019年は、1回あたり親子10組、計367名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	玉川 学・ ・ 大 谷	終了
36	どど〜んと どんちょう まあち大作戦 【NO.119で継続】	まあち応援隊 (地域住民 グループ)	2020年4月の開館4周年を目指して、子どもセンターまあちに遊びに来る子ども、保護者、地域の自治会などが協力して、まあち体育館の舞台の緞帳を製作します。製作を通じて、多世代で交流し、子ども達が地域やまあちに愛着を持ち続けることが期待できます。 ⇒2019年は、緞帳のデザイン検討やパッチワークのワークショップを3回開催し、計399人参加。また、協賛金を募集し、協賛者は20団体集まりました。	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
37	子ども・まんなか・ サミット 【NO.67で継続】	NPO法人 子ども広場 あそべこどもたち	子どもが主体のイベントを子ども達自ら作り上げることで、子どもがひとりの市民として社会にアプローチできる「子どもにやさしいまち」町田の未来を創ります。「子どもたちによる子どもたちのお祭り」をテーマに、公募の小学3年生~18歳の作戦メンバーが中心となって企画・運営するイベントを開催しました。 ➡2018年12月8日(土)に、芹ヶ谷公園冒険遊び場で開催、703名が来場	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	町田第一	終了
38	2018 まちかど 子どもギャラリー in 金井・鶴川・藤の台 【NO.120で継続】	町田市第5地区 (鶴川中、金井 中、鶴川第一小、 金井小、大蔵小、 藤の台小の学校 支援ボランティア コーディネーター)	子ども達が地域の方々とのコミュニケーションの中から、自分達のふるさとである地域社会に関わりを持つことができる取組です。地域の商店街等の店舗を「まちかど美術館」として、子ども達の作品を飾り、子どもや保護者、地域住民がギャラリーウォークを通じて、自分達の住んでいる地域やその近隣の人々への愛着や関心を高め、地域を盛り上げました。 ➡2018年11月19日(月)~12月14日(金)の期間に、45店舗で開催し、累計26万人が回遊	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了
39	さぁ、一緒に。 南アフリカ〜! 〜ホストタウン"南アフリカ 共和国"応援PJT〜	TMGW2020 (玉川学園高等部 生徒)	文部科学省からSuper Global High schoolとして指定を受けた玉川学園の生徒が実際に南アフリカへ研修に行った学習経験を活かして、市民にホストタウンである南アフリカを知ってもらうことを目的に、南アフリカの文化を体験してもらうイベントを実施しました。 →2018年12月2日(日)に、市民協働フェスティバルまちカフェ!で開催し、約200名が来場	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
	散策de通行手形 大作戦 【NO.121で継続】	北部丘陵を故郷 にする会 (北部丘陵地域活 動団体グループ)	町田の魅力ある地域「北部丘陵」で活動する団体が連携して、 小山田、小野路地域にポイントラリーの要素を取り入れ、北部丘 陵の魅力向上を図り、何度でも北部丘陵を訪れたくなるような仕 掛けを行います。 ➡2019年3月末からスタートし、ルートマップや木製の通行手形 を配布、これまで55名が参加	■情報発信■人材・ノウハウ■場・機会■資金	鶴川	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
41	成瀬お助けたい 【NO.114で継続】	成瀬お助けたい (地域住民 グループ)	成瀬エリアで、誰もが住みよい街をつくるため、高齢者や障がい者、子育て中の方等の日常生活での困りごとを住民による日常生活サポートが永く継続できる仕組みをつくりました。 ➡2019年は、庭仕事、大工仕事、洗濯・調理・ごみ出しなどの家事支援、電球交換・犬の散歩・雪かきなどの生活支援、話し相手など、月平均26件の利用	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	高ケ坂・成瀬	終了
42	鞍掛台買物・ 外出支援 プロジェクト 【NO.115で継続】	鞍掛台自治会	鞍掛台地域で、高齢者支援センター、近隣の複数の福祉施設が連携し、福祉施設の送迎車の空き時間を利用して、買物・外出に困っている高齢者を支援する、町田市では初めての取組です。 →週1回、11時~14時の間に、鞍掛台から成瀬コミュニティセンターまでを3回往復。福祉施設事業者4者が交代で車両を運行。1年目は、約500人が利用。各種メディアでも取組が掲載(読売新聞、東京新聞、武相新聞、J:COM、相模原町田経済新聞等)	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	高ヶ 坂 ・ 成瀬	終了
43	竹あかりの街 "あいはら" 【NO.122で継続】	相原にぎわい 創生プロジェクト (地域住民 グループ)	地域住民や近隣大学などの協力の下、相原地域に自生する竹を使って竹灯籠など竹のオブジェを作成し、駅前広場や相原中央公園に飾り、相原に独自性のある賑わいを創ります。 ➡2019年は、竹を使ったオブジェを製作し、3月30日(土)から1カ月間、相原駅前に設置して明かりを灯したほか、他の○ごと大作戦チャレンジ事業と連携するなど、出張の取組も実施	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	相原	終了
44	まちだ 里のマルシェ 【NO.123で継続】	まちだ 里のマルシェ (同好グループ)	野津田、小野路地域において、「地産地消の食」をテーマとしたマルシェを定期に開催します。町田のこだわりの生産者の野菜や加工品を身近なところで安心できる食品を手に入れたいと考える消費者をつなぎます。 ➡農村伝道神学校グラウンドで開催。2018年12月は約400名が来場、2019年5月は約420人来場	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	崔島川	終了
45	WheeLog! In まちだ バリアフリーマップ 大作戦 【NO.117で継続】	NPO法人 町田ハンディ キャブ友の会	ユーザー投稿型のバリアフリーマップアプリ(WheeLog!)を用いた 街歩きイベントをきっかけに、市内各地でミニ街歩きイベントを行 い、バリアフリーマップの充実につなげていきます。 車いす・ベビーカー・杖歩行・高齢者などの移動に困難を感じて いる人が気軽にお出かけできる町田をつくります。 →2018年11月17日(土)に、町田駅周辺で、アプリにバリアフリー 情報を投稿する街歩きイベントを実施、市内外から65人が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	町田第一	終了
46	成瀬の文化財を 成瀬で見る学ぶ 大作戦	NPO法人 成瀬会館	地域の住民自らが講師となり、新しく住民になられた方やこの地で生まれた方々にも、「なすな原遺跡」を中心に多くの文化財や地域の歴史を見聞して、地域の歴史を知り、誇りに感じる地域の人を増やします。 →2019年4月3日(水)~10日(水)成瀬会館で開催、文化財の展示会や講演会を開催、約750名が参加	■情報発信■人材・/ウハウ■場・機会■資金	高 _ケ 坂 ・ 成瀬	終了
47	まちだ南地域魅力 発見プロジェクト 【2年目・NO.12の継続作 戦】	まちだ南地域 魅力発見 プロジェクト 実行委員会 (地域のママさん グループ)	南地域の住民同士の交流を深め、地域を再認識し、地域への愛着を高めます。「この街大好き」な心を育てるとともに、市内外からの来訪者に対する地域の魅力を情報発信して地域活性化も目指しています。 →2年目は、自主上映会やまちあるきイベントの開催に加え、地域密着情報紙(みなまち通信)を発行	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	南	終了
48	ボッチャで町田から パラリンピック選手 大作戦 【2年目・NO.25の継続作 戦】	町田市 社会福祉法人 施設等連絡会	2020東京パラリンピックの正式種目であるボッチャの体験会を通して、ボッチャを盛り上げるとともに、施設近隣の地域住民と顔の見える関係づくりをも目指します。 →2019年は、6カ所(大地沢青少年センター、サポートセンターとも、シャロームの家、町田福祉園、ニーズセンター花の家、かがやき)で体験会を開催し、延べ約200名が参加。その他、総合体育館で障がい者と高齢者による大会を開催し、約350名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
49	2019年 手仕事マルシェ in 町田 【2年目・NO.10の継続作 戦】	てしごと町田 (有志グループ)	クラフトなどの手づくり品のマルシェやマルシェに役立つ勉強会やワークショップを開催します。2019年は、夏にぽっぽ町田、冬にパリオなどで開催を予定しています。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	忠生	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
50	〜食でつながるまちだ〜 ○ごとフードチェーン大作 戦 【2年目・NO.8の継続作 戦】	株式会社 協栄 (室内プール 指定管理者)	フードドライブの活動を市内全域に広げます。2019年は、各小学校等を対象とし、必要なアドバイザーやスタッフを派遣し、活動の意義、開催から食材の寄付に至る支援を行い、自主開催していただけるようなノウハウの提供を中心に行います。 →2年目は、計11回実施(まちエコフリーマーケット、市内のコミュニティセンター、まちカフェ!など)し、合計で440kg集めた。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会	全域	終了
51	合い言葉はういてまて!ま ちっこ達の命を守る大作 戦 【2年目・NO.9の継続作 戦】	株式会社 協栄 (室内プール 指定管理者)	水難事故から町田っこを守ります。水難事故にあった際に、自分の命を守るための技術である"ういてまて"の講習会を市内小学校で開催をします。2019年は、学校の先生を対象とした講習会も実現したいと思っています。 →2年目は、計12回実施(市内の小学校9校:うち1校は教員への講習)し、725名参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	全域	終了
	地域の方との 夢のつながり 【NO.141で継続】	大原簿記医療 秘書公務員 専門学校町田校	まちだ○ごと大作戦の取組で、ボランティア不足の団体サポートを学生が行い、町田を盛り上げます。 学生達が様々な年代の方々との交流し、人と人、人と地域団体との新しい出会いやつながりを広げることで、学生たちの想い出として刻まれ、町田市の魅力発信のお手伝いをします。 →2019年は、○ごと大作戦チャレンジ事業のサポートを6回実施し、延べ100名の学生がボランティアとして参加	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	全域	終了
53	つながり×発見×出会い の場づくり大作戦 in TSUTAYA 町田木曽店 【NO.142で継続】	ブラス株式会社 (TSUTAYA 町田木曽店)	店舗1階のイベントスペースを市内で活躍する各分野の方に、発表する場として提供し、地域の方との繋がるきっかけをつくり、地域の企業として地域活性化に貢献します。 →○ごと大作戦として年間5件のイベントを実施し、延べ522名が参加	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	木曽	終了
54	南地区 福祉フェアPR 大作戦	南地区 福祉フェア 実行委員会	民生委員の方が地域に声掛けし、南地区内の福祉活動団体が一堂に介した福祉フェアを開催します。地域内の各団体の活動内容の周知、団体間の交流を深めるとともに、地域住民が各団体の活動を知り、今後の活動への参画などを促進し、地域の絆を強めるイベントです。 →2019年5月19日(日)に開催、測定・相談・展示コーナー等、地域の福祉サービスを知って、体験してもらうイベントを実施、約700名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 □資金	南	終了
55	わたしたちの 芝好園 〜魅力ムービー 大作戦〜	芝好園自治会	2020年に60週年を迎える芝好園自治会が、自治会活動や住環境の魅力を動画にまとめました。自治会会員に対して地域への愛着や会員同士の交流を深めるツールとして活用していきます。会員以外の住民や転入者へ積極的に働きかけるツールとしてこの地域に住みたくなるような魅力を発信します。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	高 _ケ ・ 成瀬	終了
56	成瀬台活性化 プロジェクト写真展 「交差点に立つ」	成瀬台活性化 プロジェクトチーム (地域住民 グループ)	成瀬台地域の交差点で子どもの見守りを行っている方々の写真 展を学校や地域で行うことで、高齢者のあたたかい眼差し、地域 の支え合いによる安全性をPRするとともに、世代間の交流のきっ かけをつくりました。写真展を通じて、地域への愛着と活動の誇り を高め、シニアのいきいきした活動が盛んな成瀬台をPRし、地域 力の向上につなげました。 →2019年2月15日~22日に高齢者施設で、同年11月14~15日 には成瀬台小学校で写真展を開催、第1回は210名、第2回は 1,650名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	高ヶ 坂 ・ 戚	終了
	弥生ヶ丘deまちだのへそ まつり 〜本町田の歴史と文化を 楽しむ〜 【NO.144で継続】	弥生ヶ丘 deまちだの へそまつり 実行委員会	博物館・本町田遺跡公園・弥生ヶ丘自治会館を一体的なフィールドとして、楽しく歴史を体感できるイベントを行います。地域住民が主体的に地域の歴史や魅力を掘り起したイベントを通じて、地域の結束力を強め、継続的な地域の発展や弥生ヶ丘を中心とした文化の魅力を発信します。 →2019年5月12日(日)開催、ギャラリートークやガイドウォーク、音楽、昔遊び、ワークショップなどのプログラムに約1,000名が参加	■情報発信■人材・/ウハウ■場・機会■資金	町田第二	終了
58	ユニカールで 元気Up 鶴川! 【NO.145で継続】	町田市 ユニカール協会	ニュースポーツのユニカールを楽しみながら普及させ、健康づくり・コミュニケーションづくりや多世代交流による青少年の育成にもつなげます。まずは、鶴川地区のこどもから青少年、高齢者、障がい者を対象に健康づくりイベント・教室を開催し、ゆくゆくは町田市全域に広め、市民の元気づくり、健康づくりとお年寄りの介護・認知症予防活動の推進につなげます。 →2019年は体験会を72回開催し、延2,926人が参加	■情報発信□人材・/ウハウ■場・機会■資金	鶴川	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
59	鶴川団地活性化 プロジェクト「団地名店街 へ行こう!」 【NO.116で継続】	社会福祉法人 悠々会	高齢化の進む鶴川団地において、4人乗り電動カートを使用した買い物やお出掛けに困っている高齢者を対象の送迎サービスを提供し、団地や団地名店街の活性化を図ります。 →2019年10月28日にオープニングセレモニー、11月1日(金)から取り組みスタートし、運行日は毎週月・木曜日(年末年始を除く)。使用しているカートは、国土交通省が進めている「グリーンスローモビリティ」に該当し、全国初の電動カートが公道を走る高齢者送迎事業として実施	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了
60	成瀬の魅力! 再発見プロジェクト 【NO.143で継続】	南地区 商業対策協議会	成瀬地区の魅力を来訪者にもっと知ってもらうことを目的に、成瀬地区の名所やおすすめスポット等を地域住民と共に洗い出し、成瀬地区の魅力発見や活性化につなげています。 →2019年は、恩田川で行われたさくら祭りのライトアップにあわせて、飲食ブースを出店したほか、成瀬の魅力をFacebookで情報発信し、200名のフォロワーを獲得	■情報発信 ■人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	高 _ケ 坂 ・ 成瀬	終了
61	エンジョイ 町田相原 里山マップ	ウェルカムto相原 実行委員会	自然が豊かで里山の風景が残る相原とその周辺地域を紹介する、紙版とWeb版のガイドブックを作成し、相原地域の魅力を情報発信します。ガイドブックには、公園等レジャー施設、散策路、地元商店、かつての五輪の聖火リレーコースといった情報のほか、地域の祭り、歴史・風土に関する情報なども掲載し、地域住民にも来訪者にとっても地域の様々な情報に触れるものとします。リピーターを増やし経済面での活性化も目指します。 →マップ掲載は新たに25団体が参加、合計67団体となり、スタンプラリーは新たに13団体が参加し、合計43団体となった。	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	相原	終了
62	まち元気プロレス! 町田プロレス® 【NO.146で継続】	町田プロレス 実行委員会	まちを元気に!ひとを元気に!をテーマに「プロレスの力で町田をPRしたい・盛り上げたい・元気にしたい!」との想いで、まちの活性化を目指した取り組みです。町田の物産品や地域の歴史、名所などをモチーフにした覆面のレスラーが登場する「町田プロレス」を定期的に開催し、地域の魅力を創造し再発見するスポーツエンターテイメントです。まちの経済の活性化と共に継続可能なイベントとして育てます。 →2019年は、まちだ○ごと大作戦に参加している「まあるい体操」「ユニカール」「町田うまいもん祭り」などと連携して取り組みを行い、計6,500名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
63	町田マラソン (いだてん)応援 プロジェクト 【NO.147で継続】	町田市 走友会連盟	町田市はマラソンのオリンピック選手候補や陸上競技で活躍している大学、実業団が存在します。町田市ゆかりのアスリートの挑戦を応援する取組や各種競技大会の運営サポートを行い、東京オリンピックへの機運醸成や走ることの楽しさを広げ、市民の健康増進につなげます。 →2019年は、3月9日のキックオフイベント(市庁舎で市内ゆかりのアスリートがゲストのトークショー、ファンランを実施)に150名が参加、市主催のマラソングランドチャンピオンシップにあわせた市の応援イベントにも参画	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
64	みんな笑顔の キラキラ子ども食堂 【NO.148で継続】	NPO法人 きらら	近隣の子ども達が集まり、準備、片付けも含めて食事をするほか、学習やレクリエーションも行います。大勢での団欒を楽しむことで、子ども達の社交性を育み、子ども達が地域で見守られて育つ環境をつくります。学年や世代を超えての交流や、想像力や創造力のある豊かな心を育てられる子ども食堂を目指し、保護者や支援者など地域の人々が運営、支援する仕組みを作ります。 →2019年1月から月1回開催し、延べ272名が参加	■情報発信■人材・ノウハウ■場・機会■資金	忠生	終了
65	町田木曽 水かけ祭り 【2年目・NO.5の継続作 戦】	木曽南自治会	タイの旧正月「ソンクラーン」に行われる世界的に有名な水かけ祭りをイメージし、非日常の中で地域のつながりを深める作戦です。また、消防団にも参加してもらい、消防団への関心も高めます。2018年度は荒天中止。 →2019年7月28日(日)に、地域の道路を一部封鎖して、消防団による放水訓練や参加者が水鉄砲を使って水をかけ合うイベントを行い、約200名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	木曽	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
66	Machida Light Up 2019 【2年目・NO.17の継続作 戦】	町田商工会議所 工業部会	小田急線町田駅とJR横浜線町田駅とを結ぶペデストリアンデッキ下がうす暗く、人も疎らであることから、町田駅前に相応しい人が賑わう「通り」にすることを目的に「灯り」をイメージしたイベントを開催しました。3Dホログラム、トリックアート、ワークショップ、ヒーローインタビュー体験を実施しました。 →2019年9月14日(土)~15日(日)に、フェスタ町田と同時開催し、3,261名が来場	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	終了
67	子ども・まんなか・ サミット 【2年目・NO.37の継続作 戦】	NPO法人 子ども広場 あそべこどもたち	子どもが主体のイベントを子ども達自ら作り上げることで、子どもがひとりの市民として社会にアプローチできる「子どもにやさしいまち」町田の未来を創ります。「子どもたちによる子どもたちのお祭り」をテーマに、公募の小学3年生~18歳の作戦メンバーが中心となって企画・運営するイベントを開催しました。 →2019年11月4日(土)に、ぽっぽ町田、子どもセンターまあちで実施、約1,000名が来場	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	終了
68	まちだアートフェスティバル「パリコレッ! 芸術祭」 【2年目・NO.20の継続作 戦】	㈱グレース コーポレーション・ ジャパン (パリオビル 管理会社)	町田で活躍する芸術家や地域の子ども達、町田に所縁のある芸術家達と共に企画を行い、芸術を通して「まちだの魅力・歴史」を発信します。 →2019年は、8月から10月の期間に、パリオビルで美術、写真、音楽、落語などにミュージカル等をメニューに追加し、幅広い芸術分野の芸術祭を実施、総来場者数:4,178名、参加アーティスト総数138名	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
	町田うまいもん祭り 【2年目・NO.33の継続作 戦】	町田 うまいもん祭り 実行委員会	本物の美味しさを知る市内の個人飲食店の方々の「町田の子ども達に美味しいものを食べさせてあげたい」という想いから始まった「市民の市民による市民のための」祭りです。 →2019年10月13日(日)、14日(月)に、町田シバヒロで町田プロレス秋の陣と一緒に開催し、計7,800名が来場	■情報発信■人材・ノウハウ■場・機会■資金	町田第二	終了
	誰でも参加できる・みんなでつくる、第九芸術フェスティヴァル 【2年目・NO.31の継続作戦】	町田シティオペラ 協会	子どもから高齢者まで、誰でも参加できる参加型の芸術活動です。ベートーヴェン生誕250年となる2020年を目標に、歌や楽器で誰もが参加でき、音楽講座やレクチャーコンサートを通して学びながら、町田版ベートーヴェンの第九を創りあげます。2019年8月18日(日)に、芸術フェスティヴァルを実施します。 →2019年6月20日、8月18日にコンサート、同年6月2日に公開講座、同年12月15日に公開練習を開催し、合計906名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
71	グリーンフィールド オータム フェスティバル with Volkswagen 【2年目・NO.4の継続作 戦】	グリーンフィールド オータム フェスティバル with Volkswagen 実行委員会	野津田公園の指定管理者を中心に、イベント業者や周辺の町内会が一緒になって、野津田公園の新たな利活用による賑わいづくりへのチャレンジを目的に陸上競技場内ではスポーツ体験コーナーや町田産の食材を味わうことができる飲食物販コーナー、全国のフォルクスワーゲンが集うカーショーなどのコンテンツが楽しめる屋外型イベントを実施します。 →2019年11月17日(日)に、町田ゼルビア、キャノンイーグルス、町田市ユニカール協会、まちだ名産品のれん会、町内会とつながって実施、7,000名が来場	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	鶴川	終了
	谷戸池と 有用微生物の コラボレーション 【2年目・NO.2の継続作 戦】	小山田桜台 まちづくり協議会	小山田桜台のシンボル的存在である谷戸池の環境を団地住民や地域の憩いの場となるように、団地の住民や学生と交流を深めながら、微生物を活用した水の浄化に取り組みます。ホタルが乱舞していた50年前の自然環境への復活を目指します。 ➡前年同様に池の水量が少ない状態が続き、本格的な浄化活動は見合わせ。人工装置を加え早期に浄化を進める方針に変更。2020年4月・5月には水質調査を実施	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	忠生	終了
	花の小山ヶ丘・ 三ツ目山公園 空撮大作戦	三ツ目山・ フラワー・ マイ・ガーデン プロジェクト	春と秋に公園内の南斜面地に菜の花景観をつくりだし、地域で進めているオープンガーデン事業の拠点として地域に愛される公園の管理運営を住民参加で進めます。地域住民と指定管理者、子どもの見守り団体とが協働して行います。 →2020年3月にスロープー面に菜の花を植え、4月にはドローンを使った空撮を実施。しかし、新型コロナウイルス感染防止対策のため、4~5月に予定していたオープンガーデンは中止	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	小山	終了
74	まちだ花で おもてなし大作戦 【NO.149で継続】	花のおもてなし プロジェクトチーム	多摩国体の時に体育館や野球場等を花で彩ったボランティアメンバーが集まって、ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックの機会に町田駅周辺を花で装飾し、花の街として、町田をPRします。 →2019年は、ラグビーワールドカップに合わせて寄せ植え講習会を実施、原町田大通りとまちだの泉を花で彩りました。	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
75	ようこそ!鶴川 OMOTENASHI 大作戦 【NO.170で継続】	鶴川の インバウンドを 考える会 (有志グループ)	鶴川にある古民家(武相荘、可喜庵、みんなの古民家)運営者と鶴川地区町内会・自治会連合会が一緒になり、鶴川の魅力づくり・魅力発信を行います。2019年10月4日(金)、5日(土)、6日(日)に、今後、整備が予定されている香山園や各古民家で日本文化が体験できるイベントを開催します。 →2019年10月4~6日に、香山園・可喜庵・武相荘・みんなの古民家の4拠点同時開催で、音楽、地域伝統芸能、歴史探索ウォーキング、お茶会、飲食などを楽しむイベント「鶴川OMOTENASHI祭り2019」を開催し、計4,860人が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了
76	3x3バスケを 町田で大作戦 【NO.171で継続】	町田市 バスケットボール 協会有志	市庁舎1階ロビーで3x3や車椅子バスケットボールなどオリンピック、パラリンピック競技を実際に体験してもらえるイベントを行います。多くの方にバスケットボールやパラリンピック競技に興味や感心をもってもらい、バスケットボール人口を増やしていくことを目指します。 →2020年5月17日(パラリンピック100日前)に開催する計画を進めていたが、新型コロナウィルスの感染拡大により、開催時期を2020年秋以降に変更	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
77	ぼくとハイタッチ 〜ひきこもりの生き方支援 と保護犬の里親探し〜 【NO.172で継続】	ぷ楽ティス (有志グループ)	玉川学園地域の個人宅やせりがや会館、ゆうき山保育園を会場に年10回程度、人と保護犬、また保護犬を介した人と人との触れ合いを通しひきこもり当事者・経験者のみなさんの生き方を支援する取組を行います。 ➡「ふれあいの場」を計7回実施し、延べ100名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
78	めいちゃんの 活き生き食堂 【NO.173で継続】	(株)メイコミット (訪問看護ステー ション運営事業者)	地域住民・自治会・民生委員等とつながって、地域の子どもたち や高齢者がテーブルを共にできる子ども食堂を開設します。 世代 を超えたふれあいが生まれ、地域歴史を学ぶことで愛着を育みます。 子どもから高齢者まで住みやすい地域になることを目指します。 小山地区では初めての子ども食堂の取組です。	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	小山	終了
79	ご近所どうし お互いタマ、 玉ちゃんサービス 【NO.174で継続】	玉ちゃんサービス 推進部南大谷PJT (玉川学園地区社協)	日常生活においてさまざまな理由で支援を必要とされている方をサポートする目的で行うものです。地域の住民及び玉川大学の学生とつながり、元気な人が困っている人を助けます。 ➡地域住民16名が協力者となり、2020年4月現在、5名の住民が生活支援サービスを利用中	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	玉川 学・ ・ 大 谷	終了
80	とっておきの 音楽祭 in Machida 【NO.150で継続】	とっておきの 音楽祭 in Machida 実行委員会	例年、開催している音楽祭に、町田シバヒロでのマルシェ(福祉作業所)を加え、レベルアップして開催します。従来の音楽祭ではつながることがなかったをマルシェ出展者とつながり、町田駅周辺(カリヨン広場、町田シバヒロ、町田ターミナルプラザ市民広場、ぽっぽ町田、まほろ座)の五つの会場で音楽、ダンス、演芸、大道芸などのパフォーマンスステージを行います。 →2019年5月26日(日)に実施、出演者やスタッフは約1,000名、観客は約32,000名	■情報発信□人材・/ウハウ□場・機会■資金	全域	終了
81	未来へ伝承! 町田の地名 大作戦 【NO.175で継続】	町田 地方史研究会	町内会・自治会の各地区連合会と一緒になって、町田の地名のいわれや地域の様子を文献から一緒になって読み解き、伝えることができる人を増やしていく取組を行います。学びを通じて、地域に目を向け、愛着を持ち、日常生活の中で目にする交差点やバス停の名称から昔ながらの地名のいわれを知るきっかけをつくります。 ■相原及び三輪で地名を語る会を開催、約200名参加、小野路で開催した歴史散歩には30名が参加	■人材・ノウハウ	全域	終了
82	ものづくり チャレンジ大作戦 in まあち 【NO.149で継続】	ものづくり チャレンジ 実行委員会	2019年8月18日(日)に、子どもセンターまあちを会場として、地域住民、職人、企業人、教員、学生、生徒などが、自ら培ってきたものづくりの知識や技、考え方を出しあい、子ども達にものづくりや科学技術の楽しさや奥深さを体験することができるイベントを実施します。子どもたちがより身近にものづくりや科学技術に触れられる環境づくりを目指します。 ■電気・機械・情報・木材加工から、紙・糸・布・ゴムなどの素材を使ったものづくり、ねじ締め、フォークリフト操作、携帯電話の分解など16ブースに715名が参加	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
83	グリーンヨガ フェスタ町田 【NO.176で継続】	グリーンヨガ フェスタ町田 実行委員会	2019年10月20日(日)に、緑豊かな環境の野津田公園で、ヨガレッスンやヨガに関連するマルシェイベントを実施します。市内のヨガスタジオ、ヨガサークルがつながって、ヨガを切り口に、自然で健康的で笑顔あふれる人と人とがつながる未来を創ることを目指します。 →大阪、栃木など遠方からも来場、計750名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
84	駐車場シェア システム大作戦 【2年目・NO.26の継続作 戦】	駐車場 シェアシステム 実行委員会 (町田市医療・介護事 業所交流会)	高齢者の在宅生活を支える医療・介護事業者の課題である「訪問車両の駐車禁止問題」の解決を目的に、地域住民や企業の協力を得て駐車場の空きスペースを共有する『駐車場シェアシステム』を構築します。2019年は、町内会・自治会、商工会議所に加盟している店舗や事業所、コンビニエンスストアやファミリーレストラン、団地の共有駐車場などに取組への理解を求めていく。	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	全域	実施中
85	子どもたちのプログラミング学習を普及推進する大作戦 【2年目・NO.13の継続作戦】	NPO法人 アクティブSITA	子どもたちにプログラミングの楽しさや可能性を体感してもらうことを目的に、ビジュアルプログラミング言語ビスケット(Viscuit)を使ったプログラミング学習を普及推進します。2019年は、学童保育クラブや出張依頼のあった場に赴き、プログラミングの楽しさを伝えていきます。	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	全域	実施中
86	都市鉱山メダル争奪!かぶと虫 相撲大会~"ポケモンを生ん だ"町田発・里山遊びを世界に 発信!~ 【2年目・NO.14の継続作戦】	鶴二 おやじたちの会	子どもたちに、自然と触れ合い、五感で感じる体験の場として、 里山遊びの楽しさを体験できる場所を作ります。2019年は、市内 で小型家電リサイクルの自己回収を実施し、「都市鉱山メダル」 を作り、カブト虫相撲の勝者に贈呈します。	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	隺 []	実施中
87	パリコレッ! キッズフェス ティバル作戦 【2年目・NO.21の継続作 戦】	パリコレッ! キッズフェス ティバル 実行委員会	子どもたちの「個性」「想像力」「チャレンジ精神」を伸ばし、様々な分野の芸術に触れることで、自由に楽しく自分を表現できるイベントを実施します。 ⇒2019年11月30日(土)に、「クリスマス」をテーマにしたマーケット、ワークショップ、展示、音楽ライブ、ダンスステージを実施、約7,000名参加	■情報発信 ■人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	町田第二	終了
88	『未来へ残そう! まちだア ルタミラストリート」大作戦 【2年目・NO.18の継続作 戦】	まち☆クリ 実行委員会	落書きの再発を防ぐとともに、新たなまちだの魅力(ストリートカルチャー)をつくりだします。 →2019年は、1年目に実現したストリートギャラリーと路地を挟んで向かい側にあるビルの壁面を使って実施、2019年12月15日(日)に町田・デザイン専門学校の学生が線画を描き、市民参加による塗り絵イベントによって完成した6作品をお披露目	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	終了
00	WALL ART PROJECT IN MACHIDA作戦 【2年目・NO.19の継続作 戦】	株式会社 キープ・ウィル ダイニング 株式会社 マルイ グループ	町田の駅周辺の人々が目にすることができる壁に絵を描き、街中にウォールアートを生み出します。町田の人々がアートを通して文化的豊かさを感じられる街にしていきます。2019年は、12月までに1箇所、2020年上半期に1箇所の作品制作を予定しています。 ➡町田マルイのシャッターに1作品を制作、NO.88の作戦とコラボして町田モディ店内に学生の作品を掲示	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	終了
90	SNSでまちだ○ごと大作戦 を盛り上げたい 【2年目・NO.7の継続作 戦】	まちだマルごと 盛り上げ隊	まちだ○ごと大作戦に参加している各団体の活動や、まちだ○ ごと大作戦自体のPRをすることで、"活力あるまち まちだ"の魅力を発信していきます。○ごと大作戦の個々のイベントを訪問し、SNSを用いて、取り組みの様子を市民の視線でリアルタイムにレポートしていきます。2019年は、SNSを用いて町田の魅力を発信する人を増やすため、SNS講座を開催します。	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	全域	実施中
91	Welcome to MACHIDA Omotenashi PJT 【2年目・NO.22の継続作 戦】	一般財団法人 町田市文化・ 国際交流財団 町田国際交流 センター	町田を訪れる外国人に対して「英語」によるおもてなしを行うほか、外国人向けの情報発信を支援するボランティア活動を展開します。2019年は、「町田時代祭り」に加え、他の○ごと大作戦の企画とのコラボレーションして外国人ビジターのおもてなし活動に取り組みます。 ➡取り組みが15件に広がり、延べ128名がボランティアに参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
92	リズムに乗ってみんなで踊ろう まあるい体操大作戦 【2年目・NO.23の継続作戦】	町田市 一般体操・ リズム運動 連盟	"まあるい体操"を市内外に広めます。この体操を通して、新しいつながりや地域の交流、健康づくり、地域の活性化につなげます。2019年は、市内外での普及活動や発表を継続していきます。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
93	鶴川の茅葺き 古民家から日本の文化を 発信する! 【2年目・NO.29の継続作 戦】	古民家再生LABO (地域住民 グループ)	鶴川に残る築150年の茅葺き古民家を場として、地域の協力を 得ながら古き良き日本の文化に触れられる機会を提供し、鶴川 エリアのプロモーションに寄与します。2019年は、ラグビーW杯期 間中の10月4日~6日に訪日客にも気軽に日本の文化体験が出 来る機会を作ります。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
94	楽しいし役に立つ!そなえる災害ひなん村大作戦 出前講座 【2年目・NO.27の継続作 戦】	NPOたまりば	だれにでも、やさしく、楽しく防災力を身に付ける防災体験を出前講座として町内会自治会や学校等が開催する防災訓練に出向きます。2019年は、非常食体験やアルファ化米等を利用した簡単レシピの提供と試食、ケガの手当体験、災害時のトイレ作り体験などの出前講座を10回程度行います。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
	地域の憩いの場づくり大 作戦 【2年目・NO.28の継続作 戦】	よりみち広場 (地域住民 グループ)	相原地区の町田街道沿いにある空き店舗を活用した地域の居場所となる「縁側」の様な拠点をつくります。地域住民同士の交流のきっかけづくり、地域の困りごとの相談窓口となれるような場所を目指して活動します。2019年は、毎週月曜日の10時~12時と14時から16時にスタッフ2名体制で開催します。	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	相原	実施中
96	よりみちぜミ	へりぽーと (法政大学 ボランティア センター 学生有志)	相原地区にある空き店舗を地域の方(No.12「地域の憩いの場づくり大作戦」)と連携し、多世代交流できる地域の居場所(傾聴、悩み相談、スマホアドバイス、勉強の手伝い)を学生オリジナルで中学生以上を対象に企画・運営します。当初は、月1回開催(授業のない時間帯)でスタート予定です。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	相原	実施中
97	陸前高田×町田 ~味力 (みりょく)プロジェクト~	玉川大学 太田ゼミ	岩手県陸前高田市の復興支援ならびに町田市民の防災意識の 啓蒙を目的に、2019年12月のまちカフェにて、陸前高田の魅力 (味力)を発信する物産展や現地で行ってきたボランティア活動・ 交流についてまとめた冊子を作成・配布し、震災の記憶や陸前 高田の再生に込めた想いを市民に伝えました。 →学生11名が参加し、来場者に物販を実施、おやき100個、が んづき30個、りんごジュース83個、リンゴジャム20個、味噌20個を 完売、冊子150冊を配布	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
98	桜美林大学 スポーツフェスタ	桜美林大学の 特別強化クラブ 学生による 実行委員会	2019年11月10日(日)に、地域コミュニティの活性化を目的として、桜美林大学の特別強化クラブ(野球・アメフト・女子バレーボール・ソングリーディング・チアリーディング、陸上と弓道は不参加)に所属する学生が企画・運営する子どもたち向けのスポーツ体験イベントを実施しました。人工芝のグラウンドで、各部の体験教室や町田ゼルビアもしくはペスカドーラ町田によるサッカー教室も実施しました。 →合計618名(子ども348名、保護者220名)がイベントに参加	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	忠生	終了
	杜のるつぼう 〜奏でる、描く、舞い踊る 〜	NPO法人 子ども広場 あそべ こどもたち	音楽やダンス等の芸術表現を体感することを目的に、せりがや 冒険遊び場、版画美術館、芹ヶ谷公園を会場に、2020年のオリ ンピックの年に町田でキャンプをするインドネシアにちなんだ芸 術イベント(ダンス、音楽、アートパフォーマンス)を開催します。 2019年度はせりがや冒険遊び場で各アーティストのワークショッ プを行い、イベント実施予定日の2020年5月4日(月)に向けて一 緒に盛り上げていく仲間を集めます。 ●新型コロナウイルス感染拡大の影響により、イベントを11月に 延期	■情報発信 ■人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	町田第一	実施中
100	まちだ南音楽祭 2020	まちだ 南音楽祭 実行委員会	2020年6月14日(日)に、南市民センターホールにて、音楽界で活躍する一流アーティストの演奏を、地域の方に気軽に触れてもらう機会をつくり、音楽を通じて南地区を楽しく、明るく元気にする取組を行います。音楽に関わっている子ども達が一緒に舞台に立って共演するコーナーも設け、子ども達の夢や希望をふくらませる機会とします。 →新型コロナウイルス感染拡大の影響により、イベントを11月に延期	■情報発信 ■人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	南	実施中
	『芹ヶ谷界隈』で みんなでワイワイ 街歩き	文学館通りを 考える会	芹ヶ谷公園は中心市街地に隣接し、まとまった緑が残る町田市の財産の一つです。市内外からの来訪者に向けて芹ヶ谷公園の新たな魅力を発信し、中心市街地から芹ヶ谷公園までの回遊性を促進することを目的に、芹ヶ谷公園を起点とした回遊性を促すマップ「芹ヶ谷界隈」2019年秋版を制作します。来訪者に配布することで、町田の良さを実感してもらいます。 →2019年秋版、2020年春版のマップを製作し、それぞれ2,000枚を文学館通り商店街加盟店等で配布	□情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	町田第一	終了

作戦 番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
102	「国立競技場の木のコカリナ」をまちだで響かせよう 大作戦	「国立競技場の木 のコカリナ」 コンサート inまちだ 実行委員会	2019年8月31日(土)に、和光大学ポプリホール鶴川で、新しい 国立競技場を建設するために伐採しなければならなかった木から生まれた「コカリナ」という笛を子どもと大人が一緒になって吹くコンサートを実施し、自然との共生をうたう東京オリンピック・パラリンピックの気運醸成につなげました。 →子どもから大人まで計93名が参加、300名の観客の前で演奏	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一	終了
103	荒谷俊治 名誉市民記念 まちだ・みんなの コンサート	荒谷俊治 名誉市民記念 まちだ・みんな のコンサート 実行委員会	2020年1月26日(日)に、町田市民ホールにて、町田市出身の若手指揮者及び在住の有望な若手ピアニスト(音大生)の出演や市内中学生有志による合唱などが出演するオール町田体制のオーケストラ及び合唱団によって、荒谷俊治名誉市民の功績を称えるコンサートを開催しました。 →合唱団90名、オーケストラ73名がステージに上がり、475名の観客が来場	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田二	終了
104	湧水都市まちだ	「くじら山」の 緑を考える会	町田市内には、たくさんの湧水があります。湧水の認知度を高め、愛着・誇りの一つとなるようにすることを目的に、市民参加で湧水の調査を行い、湧水マップの編集・作成(湧水地の紹介・生息する生きものの紹介など)します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動が中断したため、2020年12月末まで実施期間を延長	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	全域	実施中
105	大イチョウがつなぐ「菊と天 井絵」	菊と天井絵 プロジェクト 実行委員会	2019年10月末~11月上旬に開催される菊花展および東京文化 財ウィーク期間中の薬師堂公開(天井絵)の2つをつなぎ、町田 で日本らしい文化を同時に感じてもらう取組を行います。また、 薬師池の歴史等を含めたチラシを日本語版および英語版で作 成し、海外のお客様も含め、薬師池の文化を広めます。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動が中断したた め、2020年12月末まで実施期間を延長	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	崔島川	実施中
106	町田の魅力を 発信する インターネット ラジオ作戦	まちだ大學 ラジオ放送局	町田を舞台に活躍している人にスポットをあて、パーソナリティーになってもらうインターネットラジオ局「まちだ大學ラジオ放送局」で、○ごと大作戦の様々な作戦を紹介する番組をつくり、作戦に取り組む人の想いや作戦の紹介をします。月1回程度の放送を予定しています。 ⇒新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動が中断したため、2020年12月末まで実施期間を延長し、企画内容を追加	□情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
107	まちだ市民まつり NEO 2019・2020	まちだ 市民まつり 実行委員会	2019年9月15日(日)に、町田シバヒロで地域での多様な活動の発表、フリーマーケットや再生可能エネルギー100パーセントの音楽ステージを行う「誰でも参加できるオープンなまつり」を実施します。市民が出会い、互いの活動を再発見しあい、新たな文化を発信していく場や市民同志のつながり作りの場とします。 →2019年9月15日(日)シバヒロで開催、2回目は新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催延期	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	町田第二	実施中
108	まちたから フェスタ2019	町田 青年会議所	2019年11月23日(土)に、町田という地域に対する愛着や誇りを高め、「住みたいまち」「住み続けたいまち」としての魅力を高めていくことを目的に、原町田大通りを歩行者天国にして、子どもから大人までファミリーで楽しめるイベント市民祭を開催、警察と協働した防犯キャンペーンや市民による音楽やダンスのパフォーマンスなどを行いました。 ➡まちあそび人生ゲーム、BMXパフォーマンスショー、キャノンイーグルスとの交流などを行い、計5,161名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	町田第一	終了
109	SLが走っていた まち"あいはら"	相原にぎわい 創生プロジェクト	JR横浜線の開業当時、横浜線9駅の中で相原駅は圧倒的な貨物の出荷量を誇り、SLの石炭台や給水施設を備えた物流の中心地でした。この歴史的事実を次世代にに伝承して行くことを目的に、2019年10月13日(日)に、相原中央公園で開催される「あいはらふれあいフェスティバル2019」でミニSLの運行や当時の記録・写真・模型などの展示会を行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	相原	実施中
110	話そう!学ぼう! つながろう! 多胎児の親子 プロジェクト	町田市 多胎児の会 ひよこまめ	多胎児の出産・育児の不安軽減と多胎育児が楽しくなることを目的に、各地域の市民センターを会場に、おしゃべり会(月1~2回)、多胎児ならではの育児グッズの交換フリーマーケット(年1回程度)、多胎育児見守りサポートを行います。	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
111	まちだキッズラン	まちだ キッズランclub	市内の小学生(1・2年生)を対象としたマラソン大会を南町田グランベリーパーク内で実施します。子どもだけのレースの他、ファミリーランも行うことで、家族の絆を深めるマラソン大会を目指し、南町田のまちびらきを盛り上げます。開催日は南町田グランベリーパークプレオープンイベントと同日に実施しました。 →小学校1年生76名、小学校2年生80名、ファミリーペア53組がそれぞれ参加	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	南	終了
112	キッチンカーで 地域盛り上げ 作戦	町田 キッチンカー 協会	ホームタウンチームを応援してきたキッチンカー仲間が、町田のファンを増やすことを目的に公園や地域イベントなどに出店した先で、公園利用者やイベント参加者に、時期に合わせて町田で開催されるイベント等の情報等の町田の魅力を発信していきます。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	全域	実施中
113	子供たちの夢を 応援する プロジェクト 【2年目・NO.34の継続作 戦】	町田市青少年 健全育成 忠生第6地区 委員会	木曽地区の幼稚園、小学生、中学生、高校生を対象に、子どもたちが持つ特技(歌、踊り、ダンス、お笑い、演奏等)を地域の人に発表する機会をつくり、子どもたちの夢を応援するプロジェクトを実施しました。 →2019年11月4日(月・祝)に教育センターの体育館にて開催	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 □資金	木曽	終了
114	成瀬お助けたい 【2年目・NO.41の継続作 戦】	成瀬お助けたい (地域住民の有志 グループ)	若い人、健常者、シニアの住民どうしが一緒になって日常生活 支援をサポートし、高齢者、障がい者、子育て中の方にも住みよ い街づくりにつなげます。サービス内容は、庭仕事、大工仕事、 洗濯・調理・ごみ出しなどの家事支援をします。	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 □資金	高 _ケ ・ 成瀬	実施中
115	鞍掛台買物・外出 支援プロジェクト 【2年目・NO.42の継続作 戦】	鞍掛台自治会	地形的に坂道が多く、交通空白地区の鞍掛台で、高齢者支援 センター、福祉施設事業者と連携し、買物・外出に困っている地 域の高齢者を対象に、福祉施設事業者の送迎車の空き時間を 利用して、買物・外出支援をします。	■情報発信□人材・/ウハウ□場・機会■資金	高 _ケ 坂 ・ 成瀬	実施中
	鶴川団地活性化 プロジェクト「団地名店街 へ行こう!」 【2年目・NO.59の継続作 戦】	社会福祉法人 悠々会	高齢化の進む鶴川団地において、高齢者などを対象に乗降しやすい4人乗り電動ゴルフカート(グリーンスローモビリティ)を活用した全国初の送迎サービスを提供します。高齢者の買い物や外出を支援し、団地や団地名店街の活性化を図ります。週2回(月曜・木曜)に鶴川2、5、6丁目団地のエリアで取り組みます。	■情報発信 ■人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	崔島川	実施中
117	WheeLog! In まちだ バリアフリーマップ大作戦 【2年目・NO.45の継続作戦】	NPO法人 町田ハンディ キャブ友の会	ユーザー投稿型のバリアフリーマップアプリ(WheeLog!)を用いて、車いすで街歩きイベントを2018年11月17日(土)に開催しました。2年目は、市内各地でミニ街歩きイベントを行い、バリアフリーマップの充実につなげていきます。車いす・ベビーカー・杖歩行・高齢者などの移動に困難を感じている人が気軽にお出かけできる町田をつくります。 2020年3月29日(日)には、車いすユーザーのご夫婦も招き、WheeLogの使い方を含めた講演会を行います。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	実施中
118	みんなで遊ぼう! プレーリヤカーが やってくる♪ 【2年目・NO.35の継続作 戦】	お外遊び子育て 支援チーム クローバー (地域のママさん グループ)	リヤカーでおもちゃを運び、家ではできない水遊びや泥遊びができる即席の「お外遊び場」をつくる作戦です。未就学児が外で五感を使って遊べる場所を、身近なところで提供し、子ともたちの豊かな感性を育て、親は同じ世代の子どもを持つ親との関わりを持つことができます。将来的には高齢者の見守りや多世代の交流にもつなげていきます。	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	玉川 ・ ・ 大 谷	実施中
	どど〜んと どんちょう まあち大作戦 【2年目・NO.36の継続作 戦】	まあち応援隊	子どもセンターまあちの体育館ステージには、創立後、緞帳がない状況です。子どもたちがステージをもっと有効に活用してほしいという想いで、2020年4月の開館4周年を目指し、子どもたちを中心にまあち体育館の舞台の緞帳をパッチワークで製作します。2020年は、引き続き緞帳の製作を進めます。	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	実施中
	2019 まちかど 子どもギャラリー in 金井・鶴川・藤の台 【2年目・NO.38の継続作 戦】	町田市第5地区 (鶴川中、金井 中、鶴川第一小、 金井小、大蔵小、 藤の台小のボラン ティアコーディ ネーター)	地域の小中学生のアート作品を、街に飾ることで、ギャラリーウォークを通じて、地域の皆さんに子どもたちの学習や活動をご理解いただき、愛着や関心を高め、地域の活性化を図ります。子ども達が地域の方々とのコミュニケーションの中から、自分のふるさとである地域社会に関わりを持つことができる取組みです。 →2019年11月18日(月)~12月20日(金)までの1カ月間、地域の各事業所・店舗をギャラリーとして、子どもたちのアート作品を展示、2020年1月16日(木)~30日(木)までは市庁舎にて、コメントツリーを展示	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
	散策de 通行手形 大作戦 【2年目・NO.40の継続作 戦】	北部丘陵を 故郷にする会 (北部丘陵地域活 動団体グループ)	町田の魅力ある地域「北部丘陵」で活動する団体と連携して、ポイントラリーの要素を取り入れ、四季を感じながら楽しんで歩ける散策コースを拡充します。都心から30分、便利な立地で豊かな自然を楽しめる北部丘陵のファンやリピーターを増やし、多くの人の「心の故郷、里山」にすることが目標です。	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	忠生鶴川	実施中
122	竹あかりの街 ≪あいはら♥ 【2年目・NO.43の継続作 戦】	相原にぎわい創生 プロジェクト	相原地域に多く自生する間伐竹を用いて"竹灯籠"をはじめとする竹のオブジェを、相原に関わり合いのある大学生を含む地域の人々の共同作業で製作し、JR相原駅や相原中央公園に飾るなど、相原に独自性のある賑わいを創ります。	■情報発信□人材・/ウハウ■場・機会■資金	相原	実施中
123	まちだ里のマルシェ ~里で見つけるいいモノ、いい場所、いい出会い~ 【2年目・NO.44の継続作戦】	まちだ 里のマルシェ 実行委員会	地場産で、安心できる、質の高い農産物・加工品をつくって提供したい、という気持に、まじめに向き合うつくり手が集まって、地元の人たちと交流の場を作り、顔の見える関係を築くマルシェを5月頃と11月頃に農村伝道神学校グラウンドで開催します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、5月のマルシェの開催を延期(時期未定)	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	雀鳥川	実施中
124	町田名産品まつり	町田名産品 のれん会	2020年2月24日 (月・祝) 及び2020年秋頃にぽっぽ町田の屋外広場で、町田市の観光資源である町田市名産品のPRを目的に、名産品を一堂に集めたPR・試食・販売のイベントを開催し、町田の魅力として発信します。とっておきの音楽祭に関わるミュージシャンなどによる音楽ステージも行い、相乗効果で多くの人に町田の魅力をPRします。 ➡2月24日は予定通り開催、秋の開催は延期	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	町田第一	実施中
125	町田かるた プロジェクト	町田かるた 編集委員会	町田市全ての地域を網羅した「かるた」をつくります。町田の文化、歴史、人物、自然、史跡、名物などをテーマとした「町田かるた」製作します。完成した「町田かるた」を文化として定着させ、愛着と誇りを持って町田を皆さんの「わが町」にしていきます。	■情報発信■人材・/ウハウ□場・機会■資金	全域	実施中
	3.11キャンドルナイト ~ 東日本大震災から考える 私たちの暮らし~	3.11暮らし 実行委員会	被災された方にお話いただき、被災地の現状や防災、節電の知恵を学びあい、未来に向けて考えていく取組です。2020年3月14日(土)にぽっぽ町田や武相庵を会場に、防災、節電、被災地支援等の団体のPR展示やライトダウンしてキャンドルを灯し、音楽と福島の方のお話を聞く会を開催します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、延期(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一	実施中
	まちだイイモノ ○ごと祭 in 日本一しょうゆ	まちだイイモノ ○ごと祭 実行委員会	2020年2月8日(土)に、町田市の名産品や障がい者施設や作業所の方たちがつくられている良品を多くの人に知ってもらう機会として、イベント閑散期の2月に「まちだイイモノ○ごと祭」を岡直三郎商店の敷地で開催しました。今後、このイベントを冬の風物詩として定着させ、町田の魅力として発信していくことを目指します。 ➡町田に支店を持つ7社の企業から協賛を受けたり、町田警察署や町田法人会にも協力いただき実施、2,000名が参加	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
128	芹ヶ谷の自然と絆を育む 大作戦	芹ヶ谷の自然と絆 を育む会	豊かな自然環境の芹ヶ谷公園で2019年11月から、地域の人達と、公園内の見守りパトロールを行い、ホタルとカブトムシの成育環境の整備・保全に取り組み、地域住民が公園に集う機会をつくり出します。2020年の夏には、ホタルの観察調査やカブトムシ観察・相撲イベント開催を開催します。	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	実施中
129	まちだ20m20cm かけっこトライin町田	町田市 陸上競技協会	2019年11月23日(土)に、町田商工会議所や町田青年会議所と協力し、原町田大通りにおいて、旧国立競技場で使用されていた20m20cmのウレタン走路を設置し、街角かけっこイベントを実施し、東京2020オリンピック・パラリンピックへの機運を盛り上げました。 →実施当日は雨天でしたが、子どもから大人まで100名が参加	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一	終了
130	ブラス・ジャンボリー in まちだ 【NO.177で継続】	ブラス・ジャンボ リー in まちだ 実行委員会	吹奏楽愛好家が定期的に音楽を楽しむ環境をつくることで、町田の音楽文化の活性化につなげることを目指し、2020年2月9日(日)に忠生市民センターホールにて、中学生以上の管楽器・打楽器愛好者を対象にプロの指揮者や演奏家とともに大合奏をつくり上げる参加型の演奏会を開催しました。 ➡市内外から演奏者160名、観覧者50名が参加、日大三高の吹奏楽部の協力を得て実施	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
131	マチダブル 〜40才、2回目の成人式 〜	町田ダブル成人式実行委員会	2020年3月もしくは4月に、成人式から20年たった40歳の節目の年に、再会の場をつくります。2回目の成人式(ダブル成人式)として、多くの同い年の市民や同じ町で働く人が一堂に会す旧交を温める再開の場をつくります。様々な同い年の市民が集まることで人と人の新たな繋がりが出来ると共に、この世代の盛り上がりを地域活性化につなげます。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 ■人材・/ウ/ハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
132	ゆくのき ダンスフェスティバル	ゆくのき 実行委員会	2020年5月2日(土)に都営武蔵岡団地グラウンドで、大戸地区多世代参加の盆踊りを開催し、地域の一体化を図ります。やぐらを囲んで地域住民が輪になり、誰もが参加できる様々なジャンルの音楽やダンスを取り入れることで、多世代交流を図り、地域で顔の見える関係性を築き、青少年の健全育成や防犯につなげ、安心して住めるまち、住みたいまちをつくります。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	相原	実施中
133	認知症にやさしい街:成 瀬・成瀬台作戦	「認知症共生セミナーin成瀬台」 実行委員会	高齢化の進む成瀬・成瀬台地区において 認知症のことを理解している人を増やし、認知症の人にとっても住みよい街を目指します。2020年3月と5月にケアセンター成瀬を会場に、認知症についての基礎知識を学び、家族の体験談や予防と共生のための住民団体の活動紹介を行うセミナーを開催し、認知症のことを理解している人を増やしていきます。	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	高 _ケ 坂 ・ 成瀬	実施中
134	まち・まるごと オレンジ大作戦	特定非営利 活動法人 桜実会	2019年11月から玉川学園地域で、地域住民に認知症を理解してもらう講座やころころ児童館と連携した多世代交流の場をつくるなど、「認知症の人にやさしい街」づくりを目指し、認知症サポーターのリングの色「オレンジ」で街を染めていきます。11月16日(土)には、高齢者と児童の食事作りや利用者と地域住民との交流会などを行います。	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	玉川園 ・ 南 谷	実施中
135	地域の憩いの場 "Cafeグランダ" 大作戦	Cafeグランダ 実行委員会	2019年11月から有料老人ホーム グランダ玉川学園で地域の人誰もが憩えるカフェをつくり、世代を超えた地域交流を図り、認知症への理解を深めてもらいます。地域の高齢者が暮らしやすい地域を目指します。カフェの運営はグランダの入居者と町トレ友の会で行い、毎月1回開催します。	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	玉学・ 南谷	実施中
136	〜食でつながるまちだ〜 まちだ○ごとフードチェー ン大作戦 【3年目・NO.8とNO.50の 継続作戦】	町田市立 室内プール 指定管理者 株式会社 協栄	フードドライブの活動を市内全域に広げます。フードドライブを市内各地で開催するほか、他の団体がフードドライブを開催できるように支援します。必要なアドバイザーの派遣や開催後のフォローを行い、ノウハウを提供します。2年目となった2019年は、市のイベントやコミュニティセンター等に計11回出張し、1回平均40kgの食材の寄付がありました。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	全域	実施中
137	ういてまて 〜命を守る着衣泳〜 【3年目・NO.9とNO.51の 継続作戦】	町田市立 室内プール 指定管理者 株式会社 協栄	水難事故から町田っこを守る講習会を開催します。水難事故に あった際に、自分の命を守るための技術である"ういてまて"の講 習会を室内プールや市内小学校で開催をします。1年目は4回、 2年目は12回、小学生、親子、教員向けに開催しました。	■情報発信□人材・ノウハウ■場・機会□資金	全域	実施中
138	第4回 あいはら夜祭り 【3年目・NO.1とNO.11の 継続作戦】	あいはら夜祭り 実行委員会	大戸の魅力再発見、地域外からの人の流れ、活性化を目的に相原の豊かな自然や里山を楽しむアウトドア志向型イベントを継続開催します。2018年4月は大戸地区(第2回)、2019年4月は大地沢青少年センター(第3回)で開催し、3年目となる今回は2020年5月5日頃または7月頃の2日間、相原の大戸地区で実施します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原	実施中
	まちだ 南地域魅力発見 プロジェクト 【3年目・NO.12とNO.47の 継続作戦】	まちだ南地域 魅力発見 プロジェクト 実行委員会	南地域に昔から住む地元住民と近年移り住んできた・移り住んでくる新しい住民とがつながるきっかけをつくり、地域住民同士の交流を深め、市内外からの来訪者に対する地域の魅力の情報発信によって地域活性化も目指す取組を継続します。 1・2年目は自主上映会やまちあるきイベント、地域密着の「みなまち通信」を制作しました。3年目となる今回も引き続き、自主上映会やまちあるきイベント、「みなまち通信」の発行(年2回)を行います。	■情報発信□人材・/ウハウ■場・機会■資金	南	実施中

作戦 番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
140	ボッチャで町田から パラリンピック選手 大作戦 【3年目・NO.25とNO.48の 継続作戦】	町田市 社会福祉法人 施設等連絡会	体験会や大会を通して、市民にボッチャを広めるとともに二次避難施設を会場として開催することで、その地域で顔の見える繋がりや、災害時に協力し合える関係づくりにつなげます。1年目(2018年)は、体験会を3回(町田生活実習所、町田福祉園、花の家)実施し、総合体育館サブアリーナにて、町田市ボッチャネットワーク大会を開催しました。2年目(2019年)は、体験会を6回(参加者200名)、高齢者と合同で町田市ボッチャネットワーク大会(参加者350名)を開催しました。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により1年延期	■情報発信□人材・ノウハウ■場・機会■資金	全域	実施中
141	地域の方との 夢のつながり大作戦 【2年目・NO.52の継続作 戦】	大原簿記医療 秘書公務員 専門学校町田校	まちだ○ごと大作戦に参加している団体のサポートやボランティアが不足している団体を支援し、○ごと大作戦を盛り上げていくことを目的に活動します。ボランティア活動を通じて、学生達が町田市の魅力づくりや魅力の発信のお手伝いをし、様々な年代の方々と交流し、人と人、人と地域団体との新しい出会いやつながりを広げます。1年目(2019年)は、延べ400名が参加しました。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	全域	実施中
142	つながり×発見×出会い の場づくり大作戦 in TSUTAYA町田木曽店 【2年目・NO.53の継続作 戦】	TSUTAYA 町田木曽店	TSUTAYA町田木曽店の1階イベントスペースを市内で活躍する各分野の方に、発表する場として提供し、地域の方と繋がるきっかけをつくり、地域活性化を目指します。1年目(2019年)は、〇ごと大作戦として5件のイベントを実施しました。2年目となる2020年も引き続き、市内で活躍する方々にイベントスペースとして場所を提供していきます。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	木曽	実施中
143	成瀬の魅力! 再発見プロジェクト 【2年目・NO.60の継続作 戦】	南地区商業対策 協議会	成瀬地区の魅力を来訪者にもっと知ってもらうことと成瀬地区の魅力向上や活性化を目的に活動します。1年目は、地域住民自ら成瀬地区の名所やおすすめスポット等の洗い出しや成瀬の見どころの写真やイベント等の情報をFacebookで発信しました。2年目となる今回は、SNSでの継続的な情報発信及びフォロワー数の増加、総合体育館の大型ビジョンを活用したPR動画の放映等にチャレンジします。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 □資金	高ヶ 坂 ・瀬	実施中
144	弥生ヶ丘deまちだ のへそまつり 【2年目・NO.57の継続作 戦】	弥生ヶ丘 de まちだの へそまつり 実行委員会	弥生ヶ丘の本町田遺跡公園を中心として、楽しく歴史を体感できるイベントを行います。1年目の市立博物館、本町田遺跡公園、弥生ヶ丘自治会館を会場とした歴史イベント(2019年5月)、弥生ヶ丘自治会館・町田市立博物館・本町田遺跡公園周辺の歴史ウォーク(12月)に続き、2年目は2020年夏に遺跡公園にて疑似縄文宿泊体験、秋に遺跡公園で昔遊びや演奏会を弥生ヶ丘自治会文化祭と同時開催するほか、地元住民や町田の歴史に興味のある市民が語り部となれるような学習会を実施します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信□人材・ノウハウ■場・機会■資金	町田第二	実施中
145	ユニカールで 元気Up鶴川! 元気Upまちだ! 【2年目・NO.58の継続作 戦】	町田市 ユニカール協会	鶴川エリアを中心に町田市全域でニュースポーツであるユニカール講習会や大会等のイベントを開催し、地域住民の世代や障がいの有無を超えた交流を図るとともに、健康づくりや仲間づくり、街づくりに取り組みます。1年目は体験会を72回開催し、延参加者は2,926名となりました。2年目となる今回は、体験会のほか町田市民大会も開催します。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
146	まち元気プロレス! 町田プロレス® 【2年目・NO.62の継続作 戦】	町田プロレス 実行委員会	町田の物産品や地域の歴史、名所などをモチーフにした覆面のレスラーが登場する「町田プロレス」を定期的に開催し、地域の魅力を創造し再発見するスポーツエンターテイメントとして根付かせ、街と人を元気にします。1年目の2019年は、2月に冬の陣、7月に夏の陣、10月には秋の陣を「うまいもん祭り」と同時開催しました。2年目となる今回も、〇ごと大作戦の他の取り組み等、市内の様々なイベントに参加し、地域の人や子どもたちと一緒にイベントを盛り上げます。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
147	町田マラソン(いだてん) 応援プロジェクト 【2年目・NO.63の継続作 戦】	町田市 走友会連盟	町田市ゆかりのマラソンアスリートの挑戦を応援する取組や各種競技大会の運営サポートに取組みます。1年目は2019年3月にマラソントークショー&ファンラン、9月に市主催のMGC関連イベントの運営サポートを行いました。2年目は、市内ゆかりのアスリート応援や市内のマラソンイベントのサポートを行うほか、ランニングマップの作成にチャレンジします。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中

作戦 番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
148	きららボナペティ こども食堂 【2年目・NO.64の継続作 戦(作戦名変更)】	NPO法人 きらら	忠生公園、山崎小学校に隣接するデイサービス施設で、子どもの社交性を育み、地域を活性化することを目的に、各世代で交流できる「食」の提供に加えて、「学習機会」や「レクリエーション」も提供する子ども食堂を開催します。2019年1月から月1回開催し、延べ272名が参加しました。 →新型コロナウイルス感染拡大の影響により、企画内容を一部変更	■情報発信□人材・ノウハウ■場・機会■資金	忠生	実施中
149	まちだ花で おもてなし大作戦 【2年目・NO.74の継続作 戦】	花のおもてなし プロジェクト チーム	ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックという特別な国際大会期間中に、花と笑顔であふれる町田をPRすると同時に、市民の交流やまちの美化活動により明るい地域社会の実現を目指します。1年目の2019年は、ラグビーワールドカップに合わせて寄せ植え講習会を実施し、原町田大通りとまちだの泉を花で彩りました。2年目となる2020年は、オリンピック・パラリンピック開催期間に合わせ、花で街を彩ります。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により1年延期	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	実施中
150	とっておきの音楽祭 in Machida 2020 【2年目・NO.80の継続作 戦】	とっておきの 音楽祭 in Machida 実行委員会	とっておきの音楽祭は、例年、町田駅周辺(旧カリヨン広場、町田シバヒロ、町田ターミナルプラザ市民広場、ぼっぽ町田、まほろ座)の五つの会場で音楽、ダンス、演芸、大道芸などのパフォーマンスステージを行っています。2019年は、町田シバヒロでのマルシェ(福祉作業所)やパレードの実施を加え、○ごと大作戦の取り組みとしてレベルアップして開催しました。(総観客数32,100名、出演者数73組700名、ボランティア60名参加)。2020年は、5月17日(日)に昨年と同様に開催するほか、2月24日(月・祝)に作戦NO.124「町田名産品まつり」とコラボします。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	全域	実施中
151	第2回ものづくり チャレンジ大作戦 in まあち 【2年目・NO.82の継続作 戦】	ものづくり チャレンジ 実行委員会	ものづくりの知識や技、考え方を出しあい、子ども達がものづくり や科学技術の楽しさや奥深さを体験することができるイベントを 実施します。地域住民、職人、企業人、教員、学生、生徒ととも に、子どもたちがより身近にものづくりや科学技術に触れられる 環境づくりを目指します。1年目は2019年8月に子どもセンターま あちを会場として実施しました(参加者715名)。2年目は8月2日 (日)に開催します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響によりオンラインでの開催 に変更	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	実施中
	玉川学園・南大谷 地域フラッグアート PR大作戦	玉川学園・ 南大谷地域 フラッグアート 実行委員会	フラッグアート事業は、玉川学園・南大谷地区の地域間交流や、子どもから高齢者までの多世代交流を育んできました。フラッグアートがより一層、地域の皆様によって親しまれ、街の景観の風物詩になっていくことを目指して、オリンピックの年に2か国語表記のガイドブックを作成して、地域内外にフラッグアートの活動を広めます。	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	玉川 動 ・大 る	実施中
153	哲学カフェまちだ 〜聞き対話・話し対話空間 〜	哲学カフェまちだ世話人の会	哲学カフェは他人との対話を通じて様々な価値観を共有する取り組みで、人と人がつながるきっかけにもなります。毎月第3火曜日の午前中に、中心市街地で哲学カフェを開催します。生きていくうえでの様々な「問い」を誰とでも話し合うことのできる対話空間、居場所をつくります。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	実施中
154	人生100年時代 笑顔あふれる2020年 まちだは元気 大作戦!!	公益社団法人 町田市シルバー 人材センター 「2020年まちだは 元気」実行委員会	2020東京オリンピックを機に、1964年の東京オリンピックを知るシルバー世代が心も体も元気になる事業を実施します。オリンピック100日前に町田市在住の元新聞記者の方によるオリンピック話の講演と五輪音頭を披露し、パラリンピック100日前に健康づくりと座談会を行います。オリンピック、パラリンピック後も健康を維持するためにウォーキングなど実施します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
155	尾根緑道 桜満開プロジェクト	さくら サポーターズ	より良い形で後世に尾根緑道の桜を継承するために、ひこばえの剪定や、きのこ、折れ枝の調査など、日常的な保全活動を行う事で、長く咲き続けられる適切な生育環境を整える活動を行います。2020年のさくら祭りでは、尾根緑道の魅力を伝え関心を持ってもらうために、活動報告や桜に関するクイズなどのPRイベント等を行います。来場者に尾根緑道の桜への愛着を育みます。	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	忠生	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
156	多世代交流大作戦 in 忠生公園 ~アルバカがやってくる~	NPO法人 きらら	地域の高齢者、子ども、障がい者、外国人等が交流するイベントを2020年5月と11月頃に忠生公園ソフトボール場で行います。歌や工作、手芸、人気動物のアルパカとの触れ合い活動を通じて、様々な人が交流するきっかけを作ります。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	忠生	実施中
157	子どもの未来を 守る大作戦 〜虐待のない世界を目指し て〜	きがるに つながる町田 ーなくそう虐待ー	子どもの虐待や、いじめ・不登校などの問題をなくしていく事を目的に、子育て中の親子にアートワークを通した楽しい時間と友達づくりの場の提供します。被虐待当事者同士の交流の場や虐待をなくすための啓発活動にも取り組み、子ども達の明るい未来をつくります。2020年2月22日(土)には、虐待防止の講演会を開催します。	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
158	みんなの高ヶ坂食堂をつ くろう! 大作戦	みんなの 高ヶ坂食堂 をつくろう 実行委員会	地域の元気な高齢者が中心となり、地域の方や児童の保護者、高齢者や子どもまで多世代が「食」を通して交流できる集いの場を立ち上げ、多世代交流のモデルケースとしていきます。また、高齢者の介護予防・健康づくりの取り組みの場として、社会参加を促し、バランスの取れた食事を摂ることで元気な高齢者の増加にもつなげていきます。2020年4月から月1回開催していく予定です。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	高 _ケ 坂 ・ 成瀬	実施中
159	Rainbow Picnic in MACHIDA	Rainbow Picnic 実行委員会	2020年4月29日(水・祝)に町田シバヒロでファミリー層向けのハンドメイドマルシェ、ライブステージ、リラクゼーション体験などのアクティビティを展開するイベントを実施します。 育児に悩みをかかえながら毎日頑張るママたちが家族とリフレッシュする場所を作り、たくさんの家族が笑顔になれるイベントを目指します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
160	MachiMix こどもの日 ピクニック 2020	MachiMix	2020年5月3日(日)に町田シバヒロで、音楽(DJ・ダンス)、アート (ボードへの落書き、レゴ等)、飲食(フードカー、地元店等)による横断的なコミュニケーションを図る参加型イベントを開催します。参画者だけでなくボランティアも含め、一緒にイベントを作り、全員が主役になることができる、楽しめるイベントです。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	実施中
161	「町田愛」の 音楽フェス 『マチノネ』	マチノネ 実行委員会	2020年5月に町田駅周辺のライブハウスでプレイベントを、10月には祥雲寺で町田に関係の深いアーティストを中心に構成された音楽フェスを行います。会場では町田の美味しい物(まちベジ、名産特産品、個人商店の出店)を提供します。全国から人を呼べるような、象徴的な音楽フェスを町田で開催し、町田の音楽カルチャーを盛り上げ、育んでいきます。 新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
162	音楽で ワンちゃん ネコちゃんを救う 大作戦	NPO つなげいのち WITH MUSIC	2020年5月24日(日)に小田急町田駅ビル東口広場(旧カリヨン広場)で町田所縁のアーティストやエンターティナーのライブ演奏を通じて、動物の命の大切さや飼う責任を知ってもらう、保護犬・猫の命を救う音楽イベントを開催します。保護犬・猫の現状を知ってもらうきっかけをつくり、飼い主のいない犬や猫を減らす環境をつくっていくことを目指します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により11月に延期	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一	実施中
163	Cool Machida! 町田でサブカルチャーを 楽しむ大作戦	(株)ミネルバ	2020年5月23日(土)に、町田シバヒロで世界40カ国以上の代表が集まる世界コスプレサミットの日本代表選考会を開催します。同時にコスプレイベントやアニソンDJイベントを開催することで、サブカル文化が根付く町田のプロモーションにつなげるとともに多くの来訪者によって、街の賑わいをつくりだします。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により企画内容変更予定	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	町田第二	実施中

2 第9回から第10回幹事会にて判定・評価を受けた作戦(33件) <作戦番号164~196>

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施 状況
164	町田木曽水かけ祭り 【3年目・NO.5とNO.65の継 続作戦】	木曽南自治会	タイの旧正月「ソンクラーン」に行われる世界的に有名な水かけ祭りをイメージして、木曽地区の道路を一部封鎖して、消防団のポンプ車による放水や参加者による水鉄砲による水かけを行うイベント「水かけ祭り」を2020年7月26日(日)に開催し、子どもから大人まで楽しみながら住民同士の交流を図るとともに、消防団の活動をPRし団員の獲得も目指します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催日を2021年夏に延期		木曽	実施中
	Machida Light Up 2020 【3年目・NO.17とNO.66の継 続作戦】	町田商工会議所 工業部会	小田急線町田駅とJR横浜線町田駅とを結ぶペデストリアンデッキ下が明るく賑わいのある空間にするために、モデル実験として3回目となるイベントを2020年秋に実施します。今回は、2021年開催の東京オリンピック・パラリンピックに関連した「スポーツ」と「ものづくり」が体験できる内容とします。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催日を2021年秋に延期	■情報発信 □人材・/ウ/ハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	実施中
166	誰でも参加できる・ みんなでつくる、 第九芸術フェスティヴァル 【3年目・NO.31とNO.70の継 続作戦】	町田シティ オペラ協会	ベートーヴェン生誕250年である2020年に、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に音楽に触れることを目的に、皆で一緒にベートーヴェンの第九・第4楽章を合唱・合奏するコンサートを2020年8月23日(日)に開催します。 そのコンサートに向け、音楽講座やレクチャーコンサートを行い、第九学び、歌や楽器で気軽に参加できる工夫をこらして、集大成となるコンサートに向けた盛り上がりをつくります。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
167	憧れのクラシックカー がやってくる! 〜グリーンフィールドオータ ムフェスティバル with Volkswagen 3rd〜 【3年目・NO.4とNO.71の継 続作戦】	グリーンフィールド オータムフェスティ バル実行委員会	公園の新たな利用による賑わいづくりを目的に、町田市立陸上競技場及びその周辺を使い、スポーツ体験、ステージイベント、飲食物販、カーショーなど様々なメニューを揃えた市内外から多くの方に来ていただけるイベントを2020年10月18日(日)に開催し、町田の魅力を体験できる一日とします。今回は、これまで2回実施ししてきたイベントのグレードアップと継続性を実現するため、地元企業と連携した実行委員会へ変更し、カーショーの参加枠をクラシックカーに拡大します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催日を2021年秋に延期	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	実施中
168	谷戸池と有用微生物の コラボレーション 【3年目・NO.2とNO.72の継 続作戦】	小山田桜台 まちづくり協議会	小山田桜台の谷戸池を親水公園化し、地域の憩いの場としての魅力を高めることは、地域住民の潜在的な願望です。そこで、池の浄化を微生物の力を活用する方法で行い、短期的な結果を求めるのではなく、持続する豊かな自然環境づくりを実現する作戦です。3年目は池の水を対流させる水底活性機を使用し、微生物の活動を最大限に活用できる水質改善手法にチャレンジし、水質調査を実施していきます。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	忠生	実施中
169	花の小山ヶ丘・三ツ目山公園 空撮大作戦 【2年目・NO.73の継続作戦】	三ツ目山・ フラワー・マイ・ ガーデン プロジェクト (地域住民有志)	春と秋に三ツ目山公園内の南斜面地に菜の花景観をつくりだし、地域で進めているオープンガーデン事業の拠点として、地域住民に愛される公園の管理運営を、地域住民と指定管理者、子どもの見守り団体とが協働して行います。地域住民に愛され、花の時期を楽しみにしてもらえる自分の庭のような公園を目指します。2021年に延期されたオリンピックに向けて花空間創出のチャレンジします。	■情報発信 ■人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	小山	実施中
170	ようこそ!鶴川 OMOTENASHI大作戦 【2年目・NO.75の継続作戦】	ドを考える会	鶴川駅から歩ける範囲に古民家が複数あるという地域特性を活かして、地域の方々に自分の住む鶴川の魅力を再認識してもらうとともに鶴川への関心を高め、来訪者の増加につなげることを目指し取り組みを行います。その中心となる取組みとして、香山園を含む4つの古民家が連携した鶴川で日本文化を一日楽しめる「鶴川OMOTENASHI祭り」を2020年10月9日(金)~11日(日)の週末3日間で実施します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により予定していた10月のイベントは中止	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	実施中

171	3x3バスケを町田で大作戦 【2年目・NO.76の継続作戦】	3x3バスケを町田 で実行委員会 (バスケ愛好家)	バスケットボール普及を目的に3x3バスケ、車椅子バスケなどオリンピック、パラリンピック競技を実際に体験してもらイベントを2020年10月18日(日)に行い、1人でも多くの方にパラリンピック競技やバスケットボールに興味や感心をもってもらい、バスケットボール人口を増やします。この作戦を通じて、町田市で気軽にバスケットボールができる街をつくるとともに、延期となったオリンピック・パラリンピックの機運醸成も目指します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信■人材・/ウハウ■場・機会■資金	全域	実施中
172	ぼくとハイタッチ〜ひきこもりの生き方支援と保護犬の里親探し〜 【2年目・NO.77の継続作戦】	ぷ楽ティス (有志グループ)	ひきこもりなど社会参加できずにいる若者一人ひとりの想いに寄り添った生き方の支援を目的に、若者が気軽に立ち寄れ居心地の良い居場所「ふれあいの場」をせりがや会館で月1回開催し、そこで保護犬の里親を見つけるためのトレーニングに取り組んでもらい、その取り組みを通して社会と再びつながるための一歩前につなげていくものです。	□人材・ノウハウ □場・機会	町田第一	実施中
173	めいちゃんの活き生き食堂 【2年目・NO.78の継続作戦】	(株)メイコミット (訪問看護ステー ション運営事業者)	地域の子どもたちや高齢者の孤食や引きこもり防止を考え、「みんなが一緒に過ごせる」ということを目的に、様々な世代交流のできる居場所としての子ども食堂を月2回開催します。 年代を超えた交流で、孤食からの脱出や人との交流で健全に生活する事ができ、地元で生活する事のよさを知ることができます。 そうした、みんな一緒に安全に幸せな未来を創っていきます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	小山	実施中
174	ご近所どうしお互いタマ、玉 ちゃんサービス 【2年目・NO.79の継続作戦】	玉ちゃんサービス 推進部南大谷PJT (地域住民有志)		■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	玉川園・南大谷	実施中
175	未来へ伝承! 町田の地名大作戦 2 【2年目・NO.81の継続作戦】	町田地方史 研究会	町田の古い地名(小字)を地域の方々と一緒に勉強し、地名の意味を知ってもらい地域への愛着につなげ、町田が好きな人を増やし郷土を大切にする心を育てるものです。町内会・自治会連合会の10の地域に働きかけ、地域の参加してもらい、講演会や歴史散歩を実施します。町田市内の消えゆく地名(小字)を調査し、分かりやすい解説や地図、写真と一緒にまとめ、後世に遺す史料を作成します。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
176	グリーンヨガフェスタ町田 【2年目・NO.83の継続作戦】	グリーンヨガ フェスタ町田 実行委員会	2020年10月25日(日)に緑豊かな自然あふれる野津田公園で、 ヨガレッスンやヨガに関連するマルシェイベントを実施し、気軽に ヨガの体験をしてもらいヨガに興味を持つ人を増やすとともに、の んびりと一日過ごしてもらい心身の健康を取り戻してもらいます。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	実施中
177	ブラス・ジャンボリー in まちだ with日大三高 【2年目・NO.130の継続作 戦】	ブラス・ジャンボ リー in まちだ 実行委員会	管楽器・吹奏楽経験者に参加を呼び掛けて、その日限りで練習をし大合奏を2020年12月20日(日)に日大三高の講堂で行います。中学生以上の学生や大人まで「みんなで楽しむプラスの一日」を提供します。 吹奏楽を演奏する楽しみを、学校を卒業してもこの街の中で味わうことが出来ること、また地域とのつながりを深め「まちだの音楽文化」の更なる発展に貢献することを目的としています。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	忠生	実施中
178	総合体育館で米作り 〜バケツ稲1000杯チャレン ジ〜	NPO法人 町田フレンズ サポート	総合体育館にある休止中の噴水を利用して、1000杯のバケツを置き、そこで田植えから収穫までを行います。 この取り組みによって、地域住民との交流や総合体育館の美観の改善、そしてレストランで働く障がいを持つメンバーの職域の拡大も目指します。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	成瀬	実施中
179	バリアフリー陸上交流会	バリアフリー陸上 実行委員会	「福祉のまちまちだ」で健常者と障がい者とのつながりをつくり、お互いの理解を深め共生社会を考える一助とすることや、同じフィールドで競う仲間の輪を広げるきっかけをつくることを目的に、パラリンピックが行われる2020年10月18日(日)に、日ごろパラ陸上競技教室が行われている町田市立陸上競技場でバリアフリー陸上交流会を開催します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催日を2021年秋に延期	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	実施中

180	棒サッカーで 地域を元気に大作戦	棒サッカー 推進委員会 (地域住民)	「棒サッカー」は関西の高齢者施設を中心に盛り上がりを見せているスポーツです。 老若男女、ハンディキャップの有無を問わず、誰でも簡単にでき楽しめるという特徴を活かして、まずは玉川学園地域で「棒サッカー」を普及し、子ども達から高齢者、地域住民が一緒にゲームをして楽しく多世代交流する機会をつくっていきます。	■情報発信 □人材・/ウ/ハウ □場・機会 ■資金	玉川 学 ・ 南 谷	実施中
181	シニアファッションショー まちだ夢コレクション	DFC町田夢コレク ション実行委員会	2020年10月11日(日)に、市内で暮らす高齢者の方々がモデルになり、学生や地域の人と一緒にファッションショーを行います。 高齢になっても、認知症になっても、最後まで、その人らしく暮らし続けることができるまちづくりを、当事者や支援者、企業、学生が一緒に進めていくために、主旨を大勢の人にアピールします。	■情報発信 ■人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	木曽	実施中
182	心がホッとゆるまる 癒しの場をつくる!	ゆるまる (有志グループ)	引きこもりの方、引きこもりの家族の方、不登校の子供、不登校の子供の家族などを対象に、安心安全で気軽に立ち寄れる場所 『心がホッとゆるまる癒しの場』をつくり、気軽に立ち寄ってもらいます。自分自身と自然と向き合えるような新しい引きこもり支援の場をつくり、社会との関わりをつくるきっかけとします。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	実施中
183	みんなでつくろう! 桜台ほっとスペース大作戦	町田・ワーカーズ まちの縁がわ 小山田桜台	小山田桜台及び周辺居住者にとって、いつでもだれでもが訪れることができる「まちのほっとスペース」という居場所を団地の一角につくり、地域で安心して暮らし続けられる街づくりにつなげます。	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	忠生	実施中
184	土曜のひとびと ~未来を切り開く力を育む大 作戦~	土曜のひとびと (市内大学 学生有志)	大学生や地域の様々な世代の方に触れながら、子どもたちが「普段の生活では触れることが難しい体験」を通じて、「私」というピースを見つける足がかりになることや、その過程で生み出される「自分で考える力」を培うことを目的としています。また、多世代交流の中で今までは「他人事」であった社会問題を「自分ごと」として捉えてもらうきっかけとします。	■情報発信■人材・/ウハウ■場・機会■資金	忠生	実施中
185	相原○っと大作戦 ~竹と音楽でつながる街~	相原○っと大作戦 実行委員会 (市内大学 学生有志)	地域の協力を得て、学生が中心となって実行委員会を立ち上げ 企画することによって多世代交流の場を創出し、今までになかった相原の団体・組織同士のつながりを増やすとともに、イベントを きっかけに地域に親しみを持つ人を増やします。	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	相原	実施中
186	畑de コンサート@下小山田	畑deコンサート 実行委員会	東京の農業の魅力や可能性を多くの人に体験してもらうため、農業が好きな人以外の方にも来るきっかけになるよう、音楽という切り口から、イベントを2020年6月、10月、12月の週末に実施します。 町田市の里山の畑での音楽は親和性が高く、町田市の新たな魅力として情報発信し、市内外から訪れてもらえる場所として認知度をあげます。		忠生	実施中
187	版画のまち町田 ~版画の技法を体感しよう~	町田木版画 ファンクラブ (有志グループ)	木版画という技法を体感する事によって、版画美術館で展示されている作品への理解を深めるとともに、日本では数少ない版画専門の美術館があるという町田の特徴をより広く周知し、「町田=版画」というイメージを広めることを目指します。また、市民の皆さんでオリンピックという一つのテーマで作品を制作する事で、地域の一体感や、1年延期されたオリンピックへの興味・関心を高めることを目指します。	■情報発信 ■人材・/ウ/ハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
188	小学校で無料野外映画祭	町田野外映画祭 実行委員会	町田市内には映画館が1箇所しかなく、なかなか映画館に行く機会のない地域の子ども達のために、大きなスクリーンで映画を楽しむ非日常の体験をさせてあげることを目的としています。まずは、木曽、忠生地域から始め、2021年からは希望する地域の学校に出向いて上映会を開催していく予定です。	■情報発信 □人材・/ウ/ハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
189	EATS FOR MACHIDA 支え愛プロジェクト	一般社団法人 町田青年会議所 EATS FOR MACHIDA 支え愛プロジェクト	新型コロナウィルスが経済に影響を与える中、町田市民のつながりで地元の飲食店を応援する取組みです。 新型コロナウィルスの影響が終息した後には多くの市民を街へ呼び戻し、街の賑わいにつなげます。 ➡2020年5月に町田の飲食店を応援するクラウドファンディングを実施し、378人の支援者から4,915,500円を集めた。	■情報発信 ■人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	全域	実施中

i		1				
190	#応援まちごはん 〜町田の飲食店を応援します!〜	町田市 印刷工業組合	現在、町田市内の飲食店がコロナの影響で苦しんでいます。新たにお弁当を販売、テイクアウト、デリバリーでの対応を始めたところもあります。急な取り組みのため、周知に必要な掲示物(ポスターなど)が間に合っていない状況です。そこで「お弁当」、「テイクアウト」、「デリバリー」に対応する3種のポスターを作成し、各飲食店に無料で配布します。さらにポスターには、SNS上にある複数の飲食店応援サイトをまとめて掲載し、告知することで町田の飲食店を振します。	□人材・ノウハウ	全域	実施中
191	まちだアート フェスティバル 「パリコレッ!芸術祭」 【3年目・NO.20とNO.68の継 続作戦】	(㈱グレース コーポレーション・ ジャパン (パリオビル 管理会社)	町田で活躍する芸術家、地域の子ども達、学生等、町田に所縁のある芸術家たちに活動の場を提供し、共に企画を行い、幅広い世代が気軽に芸術に触れることができる年1回の芸術の祭典を実施します。芸術家の活躍する場を創出し、芸術を通して「まちだの魅力・歴史・文化」を発信します。 【1回目の実施結果】 →2018年8月2日から11月18日の期間で開催、3,938名が来場【2年目の実施結果】 →2019年8月1日から10月14日の期間で開催、4,178名が来場【3年目の主な取組】 →2020年10月17日(土)から11月1日(日)の期間で開催予定。「布」を使う町田に所縁のあるアーティスト2名(キルト作家・つるた聴子と現代美術家・黒岩まゆ)による作品展示やワークショップを開催	■情報発信 □人材・/ウハウ □場・機会 ■資金	町田第二	実施中
192	まちだ版旅する絵本 〜絵本でつなぐ 地域コミュニティ〜	まちだ 旅する絵本 実行委員会	絵本を人から人へ渡していき、絵本を介して人と人との心の繋がりをつくります。市内の各所で絵本を手渡し、渡された絵本を読んで、台帳に感想を書き、1か月をめどに1冊の絵本を知り合いに渡していく取り組みです。絵本を介して、市内各地域の世代を超えた人と人との心の繋がりをつくります。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
193	(仮称) つるまいワールド 〜がっこう祭の一歩先へ〜	(仮称)つるまい ワールド2020 実行委員会	昨年まで南町田拠点創出まちづくりプロジェクト(町田市・東急株式会社)が行ってきた「まちのがっこう祭」の理念を継承しつつ、「健康と食」「きずな」「文化・歴史」の3つのコンセプトを体現するイベントを2020年11月7日に鶴間公園で開催します。 鶴間公園指定管理者がグランベリーパーク、パークライフ・サイト、地域住民等と連携して実施するイベントを継続し、南町田の賑わいの創出とブランド力を高めることを目的とします。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	南	実施中
194	小山田中部里山 活用プロジェクト	小山田中部 街づくり協議会	小山田小学校裏の里山で2020年12月頃にイベント(自然観察会、コンサート等)を実施し、世代を超えた地域住民の交流や、地域住民と地域外からの来訪者との交流を促進し、地域の活性化を目指します。イベント時以外、平日は小学校の環境学習の場や子どもたちの遊び場として、週末はマウンテンバイク愛好家が集う場として活用します。	■情報発信■人材・ノウハウ■場・機会■資金	忠生	実施中
195	観光案内人と行く! まちだの魅力の発見・発信 プロジェクト	まちだ観光 プロジェクト (事務局:町田市 観光コンベンショ ン協会)	町田のことを広く深く知っている観光案内人おすすめの観光施設(2020年の紅葉シーズンには薬師池公園色彩の杜、2021年の桜の開花シーズンには桜の名所)を見学する有料バスツアーを開催します。町田市民に町田の魅力に気付いてもらうと同時に、観光案内人の活躍の場を創出し、次世代の観光案内人の発掘に繋げます。	■情報発信 □人材・/ウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
196	光のショーと ミュージカル映画を 楽しむ夏休み大作戦	町田法人会 相原支部	コロナ禍で多くの人が楽しみにしていた恒例イベントの中止が相次ぐ中、「家族のため」「地域のため」にみんなで楽しめるイベントを提供し、子どもたちのために夏の思い出をつくりたいの思いから、相原地区連合町内会や近隣大学の学生等の協力を得て、家族で楽しめる企画を実施します。2020年8月14日(金)~19日(水)まで、相原中央公園の芝生広場でミュージカル映画の上映やレーザー光線による光のショー、市民や学生によるパフォーマンス等を行います。 →感染症対策に参加者全員が意識を高くして実施、期間中約2,600名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会	相原	終了